

沖縄県

# 総合精神保健福祉センター所報

令和6（2024）年度実績

沖縄県立総合精神保健福祉センター

## はじめに

皆様方のご協力によりまして、令和6年度の事業を無事終了し所報をお届けできますことを心から感謝申し上げます。

令和6年度も当センターではさまざまな事業に取り組んでまいりました。

ひきこもり対策については、平成28年にひきこもり専門支援センターを開所してから9年経過し、令和6年度も相談員4人体制で相談業務にあたりました。令和6年度実績としては、相談実人数：314人、相談延人数：1788人となっております。その他ひきこもりショートケアや居場所づくり事業、各種勉強会も企画開催いたしました。

依存症関連もアディクションフォーラム、ギャンブル障害（依存症）支援者研修、アルコール依存症などの各種勉強会の企画開催、さらにセンターにてギャンブル障がい回復プログラムなどを行いました。

それ以外の事業として今年度も災害派遣精神医療チーム研修、かかりつけ医等心の健康対応力向上研修などさまざまな取り組みを行いました。

法定業務も自立支援医療・精神障害者保健福祉手帳認定、退院請求、処遇改善請求等精神医療審査会の業務を行っております。皆様もご存じの通り自立支援医療・精神障害者保健福祉手帳の申請数は年々増加しておりますが、認定業務をスタッフ一同頑張っております。他にも様々な事業及び業務を実施しましたので本所報の各ページをご覧ください。

令和6年度は、平成28年度から第8代所長を務められた宮川治医師が年度末3月をもって退職されました。ひきこもり対策事業を立ち上げ、精神医療審査会の合議体の増員等、長年にわたる宮川所長のリーダーシップや取り組みは大きく、長年の業績に対し感謝の念でいっぱいです。令和7年度からも新しいセンター長のもと引き続き県民の皆様の精神的な健康が保たれるよう職員一同頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

令和7年7月

沖縄県立総合精神保健福祉センター所長  
牧志 倫

# 目 次

## I 総合精神保健福祉センター概要

|   |                 |   |
|---|-----------------|---|
| 1 | 設立の趣旨・経緯        | 1 |
| 2 | 沿 革             | 1 |
| 3 | 歴代所長            | 2 |
| 4 | 施設概要            | 2 |
| 5 | 組織及び事務分掌        | 3 |
| 6 | 年度別決算状況         | 4 |
| 7 | 総合精神保健福祉センター平面図 | 5 |

## II 事業実績

### ( I ) 法定業務

|   |                                |   |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | 自立支援医療(精神通院)及び精神障害者保健福祉手帳の判定事務 | 6 |
| 2 | 精神医療審査会事務                      | 7 |

### ( II ) 精神保健福祉相談事業

|   |                       |    |
|---|-----------------------|----|
| 1 | 精神保健福祉相談業務概要          | 8  |
| 2 | 来所相談                  | 8  |
| 3 | こころの電話相談(心の健康づくり相談事業) | 12 |
| 4 | 特定相談                  | 15 |
| 5 | 診 療                   | 16 |
| 6 | ギャンブル障害(依存症)回復プログラム   | 16 |
| 7 | ギャンブル障害家族のつどい         | 16 |

### ( III ) デイケア及び家族支援事業

|   |                   |    |
|---|-------------------|----|
| 1 | 薬物・アルコール依存症ショートケア | 17 |
| 2 | ひきこもりショートケア       | 18 |
| 3 | 家族支援              | 20 |

### ( IV ) 教育研修、普及啓発、技術援助、組織育成支援

|   |           |    |
|---|-----------|----|
| 1 | 研修会・講演会   | 21 |
| 2 | 普及啓発      | 24 |
| 3 | 技術援助・連絡会議 | 25 |
| 4 | 組織育成支援    | 29 |

### ( V ) 精神科救急医療体制

|   |                        |    |
|---|------------------------|----|
| 1 | 精神科救急医療情報センター相談窓口の受信状況 | 30 |
| 2 | 精神科救急医療連絡会             | 32 |

### ( VI ) ひきこもり専門支援センター事業

|   |                 |    |
|---|-----------------|----|
| 1 | ひきこもり専門支援センター概要 | 34 |
| 2 | 業務内容            | 34 |

### ( VII ) 職員研修

|   |      |    |
|---|------|----|
| 1 | 職員研修 | 44 |
|---|------|----|

#### 資 料

|   |                                    |    |
|---|------------------------------------|----|
| 1 | 沖縄県精神科救急医療体制概要                     | 45 |
| 2 | 沖縄県精神科救急医療体制図                      | 46 |
| 3 | 沖縄県精神科救急医療情報センター電話相談窓口の流れ<フローチャート> | 47 |
| 4 | 救急隊による精神科救急患者搬送の流れ<フローチャート>        | 48 |

# I 総合精神保健福祉センター概要

- 1 設立の趣旨・経緯
- 2 沿革
- 3 歴代所長
- 4 施設概要
- 5 組織及び事務分掌
- 6 年度別決算状況
- 7 総合精神保健福祉センター平面図

## 1 設立の趣旨・経緯

昭和40年6月に精神衛生法の一部改正によって、都道府県は、精神衛生の向上を図るため精神衛生センターを設置することができることとされた。

これにより精神衛生センターは、「精神衛生に関する知識の普及を図り、精神衛生に関する調査研究を行い、並びに精神衛生に関する相談及び指導のうち複雑又は困難なものを行う施設とする。」と規定され、精神衛生の総合技術センターとしての機能を担う体制が確立した。

しかし、本県においては当時の琉球政府による精神衛生に関する相談専門機関の設置はなく、財団法人沖縄精神衛生協会が設置した「沖縄精神衛生相談所(メンタル・クリニック併設)」が活躍していた。

昭和47年5月15日の本土復帰に伴い本土法の全面的な適用となり、県は精神衛生行政の積極的な推進体制を整え、精神衛生協会が設置した相談所を昭和49年3月に沖縄県立精神衛生センターとして位置づけ出発し、昭和51年9月には、デイケア事業を開設した。昭和62年9月に精神衛生法から精神保健法に改正され、昭和63年7月施行に伴い名称を沖縄県立精神保健センターに、平成元年4月には沖縄県立総合精神保健センターと名称を改め、平成2年5月にはデイケア施設基準の認可を受けた。

更に平成7年5月に精神保健法が「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改正され、同年7月に施行されたことに伴い、同年10月16日に沖縄県立総合精神保健福祉センターと名称を改め、現在に至る。

## 2 沿革

|          |   |
|----------|---|
| 昭和43年2月  | 琉球政府及び南方同胞援護会の協力を得て財団法人沖縄精神衛生協会は、「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック併設」の新築工事に着手   |
| 昭和43年6月  | 沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック新築工事完成(367 m <sup>2</sup> )   |
| 昭和44年1月  | 財団法人沖縄精神衛生協会「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック」開設  |
| 昭和49年3月  | 財団法人沖縄精神衛生協会は「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック」を無償で県へ移管<br>(1) 沖縄県立精神衛生センターの設置及び管理に関する条例公布<br>(2) 財団法人沖縄精神衛生協会が設置する沖縄精神衛生相談所の県移管に伴う職員の給与等に関する特別措置条例公布 |
| 昭和49年4月  | 沖縄県立精神衛生センターとして発足(診療所開設許可)<br>(1) 職員：所長(県立精和病院長兼務)、次長、臨床心理担当者、看護師、精神科ソーシャルワーカー他 計7名<br>(2) 建物：367 m <sup>2</sup> 2階建 豊見城村字真玉橋 131-4       |
| 昭和50年12月 | 建物増築工事着工(デイケア部門、教育研修室、所長室、倉庫、198 m <sup>2</sup> 及び空調機器)   |
| 昭和51年5月  | 増築工事完成、延床面積565 m <sup>2</sup>   |
| 昭和51年9月  | デイケア事業を開設   |
| 昭和61年6月  | こころの電話相談開設  |
| 昭和63年10月 | 南風原町字宮平212(県立精和病院跡地)に新築着工、平成元年3月竣工  |
| 平成元年4月   | 沖縄県立総合精神保健センターと名称を改める   |
| 平成2年5月   | 健康保険法の規定による精神科デイケア施設が承認認可される  |
| 平成7年10月  | 沖縄県立総合精神保健福祉センターに名称を改める   |
| 平成8年3月   | 地番変更 南風原町字宮平212-3(212番から分筆)   |
| 平成10年6月  | 精神科救急医療システム支援事業開始   |
| 平成14年4月  | 精神障害者通院医療費公費負担及び精神障害者保健福祉手帳判定事務、精神医療審査会事務の実施  |
| 平成17年8月  | 「うつ病デイケア」開始、プログラムの民間医療機関等への普及開始   |
| 平成18年3月  | 「一般デイケア(統合失調症中心)」終了   |
| 平成20年4月  | 「うつ病デイケア」同プログラム及び認知行動療法(CBT)の普及を強化  |
| 平成25年4月  | 「災害時におけるこころのケア体制整備事業」開始   |
| 平成26年4月  | 「災害派遣精神医療チーム(DPAT)体制整備事業」に名称変更、沖縄県地   |

|              |  |
|--------------|--|
| 平成 27 年 11 月 | 域防災計画に DPAT が位置づけられ、人材育成研修を強化する  |
| 平成 28 年 4 月  | 県内精神科病院等 11 機関が DPAT 登録。12 月に第 1 回 DPAT 研修会を開催   |
| 平成 28 年 4 月  | 平成 28 年熊本地震では 75 日間に渡り、沖縄県 DPAT を 12 隊、延 62 名派遣<br>「沖縄県ひきこもり専門支援センター」を当センター内に開設                                      |
| 平成 28 年 6 月  | 同年 10 月より相談支援専門員（非常勤職員 3 名）による相談事業開始   |
| 平成 28 年 10 月 | うつ病デイケア終了  |
| 平成 29 年 2 月  | 「薬物・アルコール依存症ショートケア事業」を開始   |
| 令和 元年 8 月    | ひきこもりデイケア事業開始  |
| 令和 2 年 4 月   | ギャンブル障害回復プログラム（SAT-G）を開始<br>依存症相談拠点機関に指定<br>施設基準：精神科ショートケア「小規模なもの」を届出し、精神科<br>ショートケア「大規模なもの」及び精神科デイケア「大規模なもの」<br>を辞退 |
| 令和 2 年 6 月   | 新型コロナウイルス感染症に関するこころの電話相談開設<br>（令和 5 年 3 月末終了）  |
| 令和 4 年 10 月  | ギャンブル障害家族のつどい開始  |
| 令和 5 年 8 月   | ひきこもり専門支援センターにおいて「居場所づくり事業」開始  |
| 令和 7 年 3 月   | 「薬物・アルコール依存症ショートケア事業」終了  |

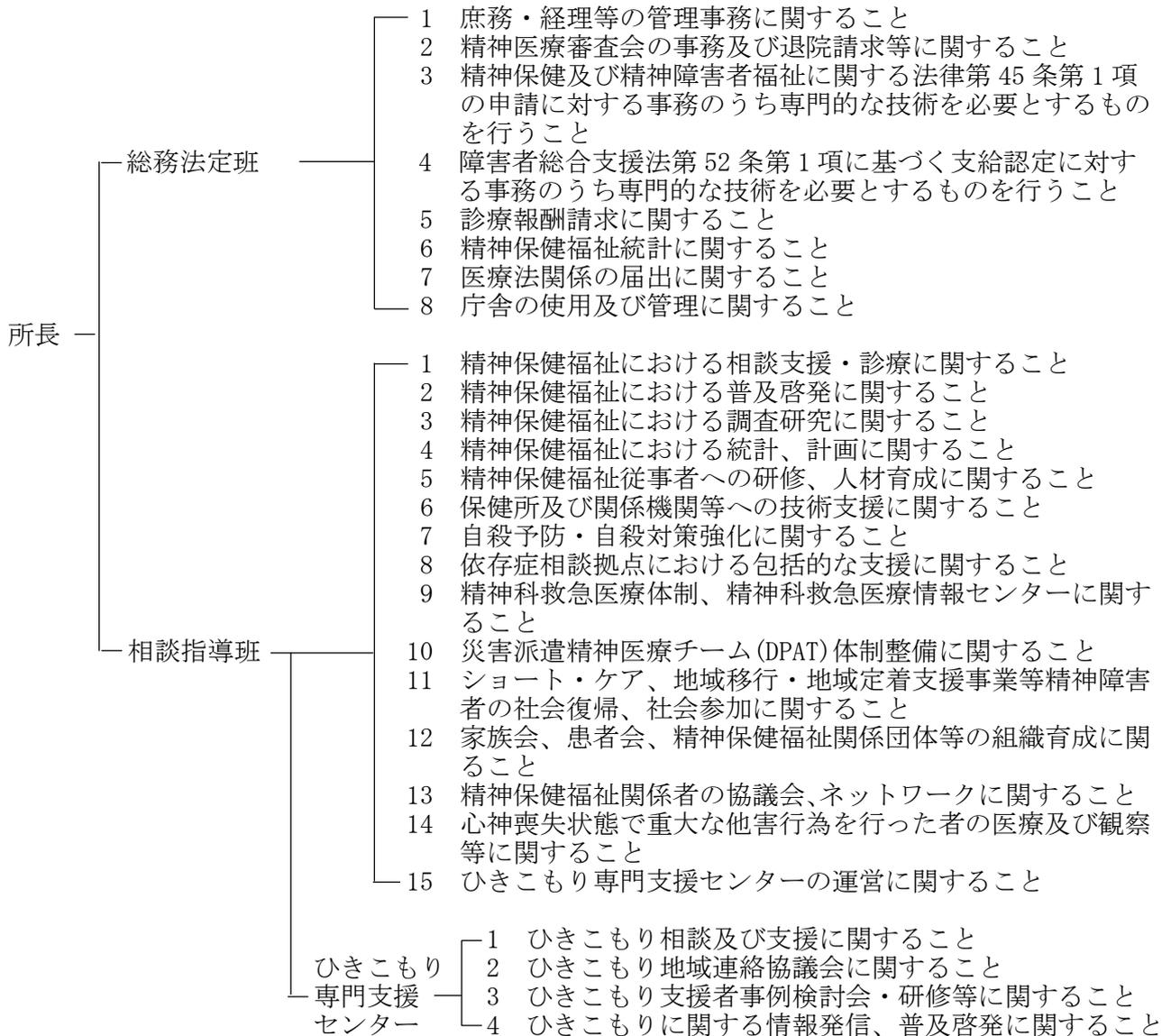
### 3 歴代所長

|       |       |                                  |
|-------|-------|----------------------------------|
| 初代    | 屋良 澄夫 | 昭和 49 年 4 月～平成 元年 3 月（県立精和病院長兼務） |
| 第 2 代 | 小渡 有明 | 平成 元年 4 月～平成 7 年 3 月             |
| 第 3 代 | 大嶺 経勝 | 平成 7 年 4 月～平成 9 年 3 月            |
| 第 4 代 | 中山 勲  | 平成 9 年 4 月～平成 11 年 3 月           |
| 第 5 代 | 仲村 永徳 | 平成 11 年 4 月～平成 15 年 3 月          |
| 第 6 代 | 新垣 米子 | 平成 15 年 4 月～平成 16 年 3 月          |
| 第 7 代 | 仲本 晴男 | 平成 16 年 4 月～平成 28 年 3 月          |
| 第 8 代 | 宮川 治  | 平成 28 年 4 月～令和 7 年 3 月           |
| 第 9 代 | 牧志 倫  | 令和 7 年 4 月～現在に至る                 |

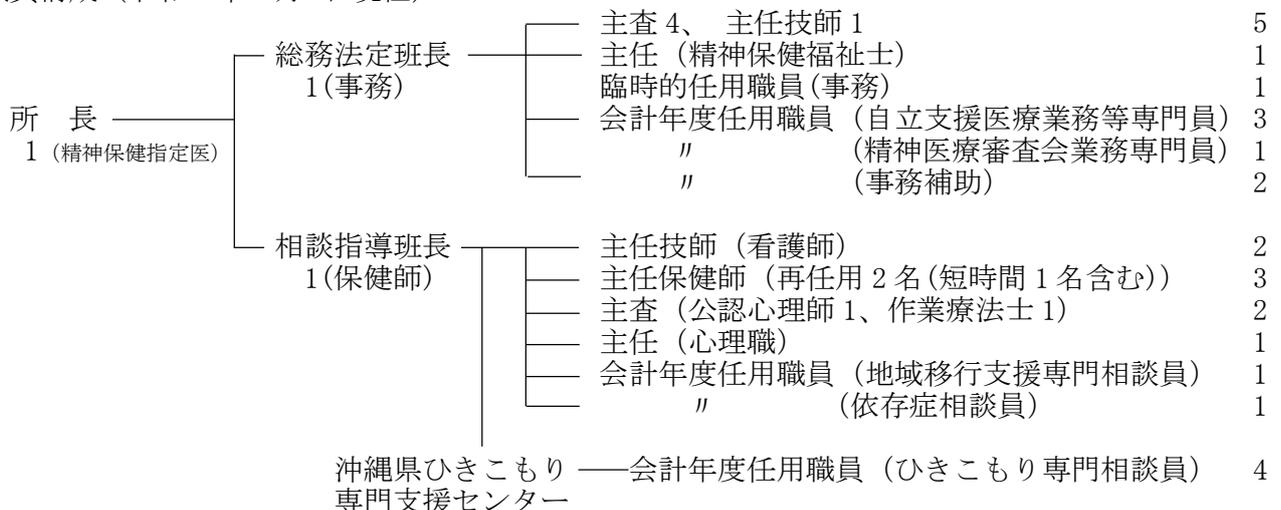
### 4 施設概要

- (1) 名称 沖縄県立総合精神保健福祉センター
- (2) 電話 事務所（代表） 098-888-1443  
 " (F A X) 098-888-1710  
 こころの電話 098-888-1450  
 こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064556  
 Email : xx031151@pref.okinawa.lg.jp
- (3) ホームページ  
<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/kenko/1018573/1017869/index.html>
- (4) 所在地 沖縄県南風原町字宮平 212-3

## 5 組織及び事務分掌



### 職員構成 (令和6年4月1日現在)



## 6 年度別決算状況

## (1) 歳入

単位(円)

| 科目 \ 年度  | R2年度      | R3年度      | R4年度      | R5年度      | R6年度      |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 使用料及び手数料 | 719,854   | 875,135   | 916,688   | 1,082,189 | 625,537   |
| 使用料      | 717,604   | 867,905   | 909,188   | 1,080,689 | 615,787   |
| 手数料      | 2,250     | 7,230     | 7,500     | 1,500     | 9,750     |
| 財産収入     | 33,990    | 33,990    | 33,990    | 0         | 0         |
| 諸収入      | 271,832   | 267,952   | 347,150   | 406,454   | 477,681   |
| 雑入       | 271,832   | 267,952   | 347,150   | 406,454   | 477,681   |
| 合計       | 1,025,676 | 1,177,077 | 1,297,828 | 1,488,643 | 1,103,218 |

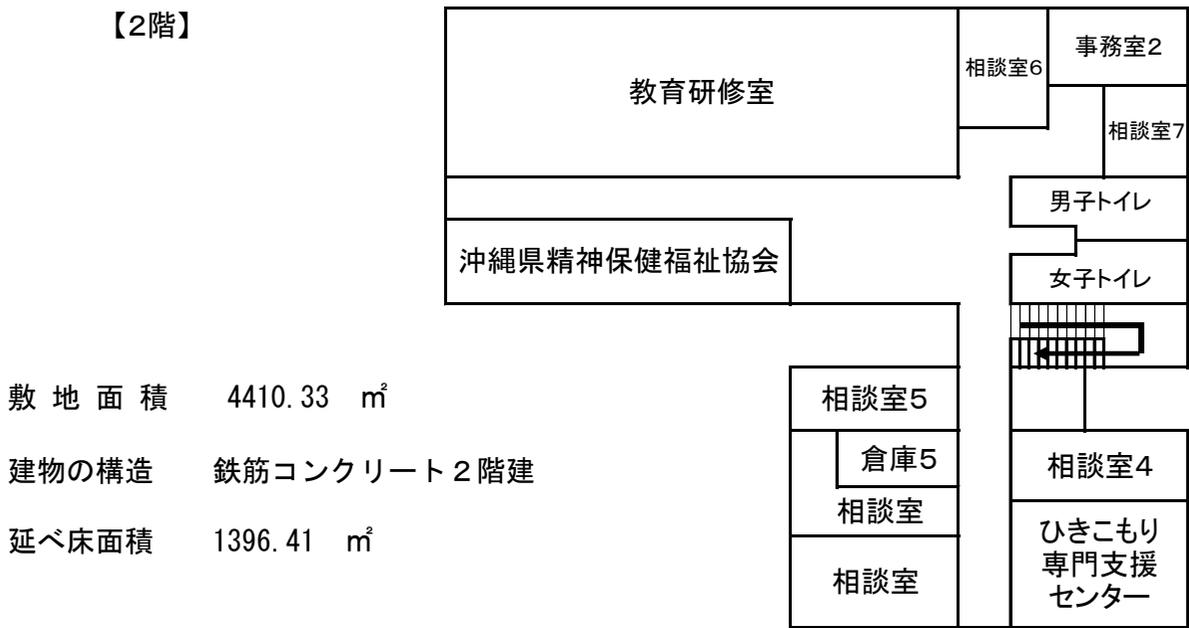
## (2) 歳出(人件費を除く)

単位(円)

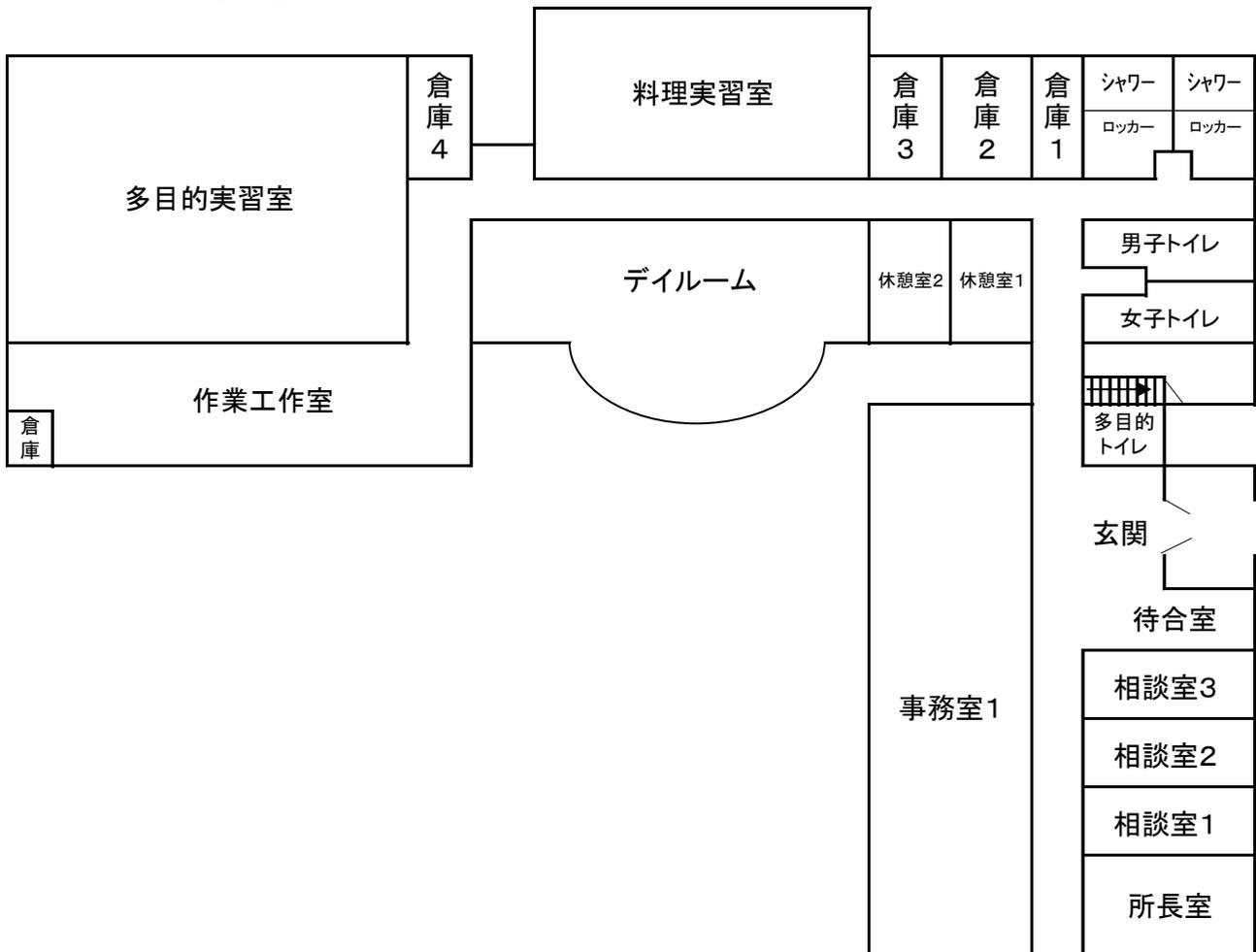
| 科目 \ 年度   | R2年度       | R3年度       | R4年度       | R5年度       | R6年度       |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 総務費       | 0          | 0          | 0          | 0          | 479,490    |
| 衛生費       | 59,520,882 | 52,829,090 | 60,246,752 | 71,472,512 | 80,056,987 |
| 公衆衛生費     | 59,520,882 | 52,370,544 | 60,120,602 | 71,321,722 | 79,917,144 |
| 精神衛生費     | 59,445,903 | 52,370,544 | 60,120,602 | 71,321,722 | 79,917,144 |
| 予防費       | 74,979     | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 医薬費       | 0          | 458,546    | 126,150    | 150,790    | 139,843    |
| 医務費       | 0          | 436,546    | 0          | 0          | 0          |
| 薬務費       | 0          | 22,000     | 126,150    | 150,790    | 139,843    |
| 民生費       | 867,016    | 518,982    | 71,352     | 152,601    | 86,700     |
| 社会福祉費     | 867,016    | 518,982    | 71,352     | 152,601    | 86,700     |
| 障害者自立支援諸費 | 867,016    | 518,982    | 71,352     | 152,601    | 86,700     |
| 合計        | 60,387,898 | 53,348,072 | 60,318,104 | 71,625,113 | 80,623,177 |

## 7 総合精神保健福祉センター平面図

【2階】



【1階】



## Ⅱ 事業実績

(Ⅰ) 法定業務

(Ⅱ) 精神保健福祉相談事業

(Ⅲ) デイケア及び家族支援事業

(Ⅳ) 教育研修、普及啓発、技術援助、組織育成支援

(Ⅴ) 精神科救急医療体制

(Ⅵ) ひきこもり専門支援センター

(Ⅶ) 調査研究・職員研修

## (I) 法定業務

## 1 自立支援医療(精神通院)及び精神障害者保健福祉手帳の判定事務

精神障害者通院医療費公費負担等判定委員会は、11名の判定委員で構成され、令和6年度は毎月2回開催された。

自立支援医療(精神通院)の診断書による判定及び診断書無の承認件数は以下のとおりである。令和6年度の承認件数は56,760件(前年比8.6%(4,473件)増)であった。

精神障害者保健福祉手帳は、その精神疾患による初診から6ヶ月以上経過した診断書が必要である。有効期限は交付日から2年が経過する日の属する月の末日となっているため、2年毎に診断書による更新、障害等級に定める精神障害の状態について認定を行っている。令和6年度の手帳交付者件数は12,616件(内訳1級2,761件、2級6,999件、3級2,856件。前年比6.8%(801件)増)であった。

※令和2年度の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応について

自立支援医療(精神通院):令和2年3月1日から令和3年2月末日までに受給者証の有効期間が満了する受給者を対象に、その有効期間を1年延長する措置(自動更新)が実施された。

精神障害者保健福祉手帳:令和2年3月1日から令和3年2月末日までの間に手帳の有効期限を迎える者のうち、更新時に医師の診断書を添えて提出する必要がある者については、障害者手帳申請書の提出を持って医師の診断書の提出を1年猶予した上での更新措置(臨時更新)が実施された。

○ 判定及び承認状況(診断書によるもの。数字は件数。)

## (1) 自立支援医療(精神通院)

| 区分   | 診断書有          |        |                  | 診断書無<br>承認 | コロナ対応<br>による自動<br>更新 | 承認合計   |
|------|---------------|--------|------------------|------------|----------------------|--------|
|      | 判定<br>(うち保留分) | 承認     | 不承認<br>(うち一部不承認) |            |                      |        |
| R2年度 | 18,703(1,962) | 16,716 | 38(13)           | 7,231      | 27,638               | 51,585 |
| R3年度 | 28,724(1,935) | 26,757 | 72(40)           | 24,615     |                      | 51,372 |
| R4年度 | 32,051(1,334) | 30,702 | 46(31)           | 22,682     |                      | 53,384 |
| R5年度 | 28,072 (292)  | 27,804 | 7(1)             | 24,483     |                      | 52,287 |
| R6年度 | 33,210 (579)  | 32,413 | 13(9)            | 24,347     |                      | 56,760 |

## (2) 精神障害者保健福祉手帳

| 区分     | 判定<br>(うち保留分) | 等級内訳  |       |       | 承認合計   | 不承認 |
|--------|---------------|-------|-------|-------|--------|-----|
|        |               | 1級    | 2級    | 3級    |        |     |
| R2年度   | 10,846(1,269) | 2,494 | 5,205 | 1,825 | 9,524  | 53  |
| うち臨時更新 |               | (97)  | (228) | (58)  | (383)  |     |
| R3年度   | 12,774(1,313) | 3,151 | 6,021 | 2,227 | 11,399 | 62  |
| R4年度   | 11,782(672)   | 2,732 | 6,073 | 2,270 | 11,075 | 32  |
| R5年度   | 12,207(371)   | 2,893 | 6,488 | 2,434 | 11,815 | 19  |
| R6年度   | 13,196(487)   | 2,761 | 6,999 | 2,856 | 12,616 | 36  |

## 2 精神医療審査会事務

精神医療審査会は、精神障害者の人権に配慮しつつその適正な医療及び保護を確保するために、精神科病院に入院している精神障害者の処遇等について専門的かつ独立的な機関として審査を行うために精神保健福祉法に基づき設置されており、その事務は精神保健福祉センターで行うこととされている。

沖縄県精神医療審査会は、4合議体 32委員(医療委員12名・法律委員8名・有識者委員12名)で構成されており、月4回開催している。審査業務としては「①届出等書類審査(医療保護入院にかかる入院届および入院期間更新届、措置入院にかかる診断書および定期病状報告書等における入院適否)」、及び「②退院等請求審査(精神科病院に入院中の患者及びその家族等からの退院請求及び処遇改善請求)」を行っている。令和6年度の届出等書類審査の総件数は 5129 件。退院等請求に関する電話相談件数は 843 件。退院等請求の受理から結果通知までに要した日数の平均は 44 日となっている。

### (1) 届出等書類の審査状況

| 区分   | 医療保護入院者の入院届 |        |              |        | 医療保護入院者の入院期間更新届 |        |              |        | 措置入院等に関する診断書              |        |              |        | 措置入院者の定期病状報告書 |        |              |        | 総審査件数 |
|------|-------------|--------|--------------|--------|-----------------|--------|--------------|--------|---------------------------|--------|--------------|--------|---------------|--------|--------------|--------|-------|
|      | 審査件数        | 審査結果   |              |        | 審査件数            | 審査結果   |              |        | 審査件数                      | 審査結果   |              |        | 審査件数          | 審査結果   |              |        |       |
|      |             | 入院等は適当 | 他の入院形態へ移行が適当 | 入院継続不要 |                 | 入院等は適当 | 他の入院形態へ移行が適当 | 入院継続不要 |                           | 入院等は適当 | 他の入院形態へ移行が適当 | 入院継続不要 |               | 入院等は適当 | 他の入院形態へ移行が適当 | 入院継続不要 |       |
| R2年度 | 3,572       | 3,571  | 0            | 1      | 1,319           | 1,319  | 0            | 0      |                           |        |              |        | 24            | 23     | 1            | 0      | 4,915 |
| R3年度 | 3,555       | 3,554  | 0            | 1      | 1,270           | 1,270  | 0            | 0      | 令和6年4月1日の改正法施行により審査対象となった |        |              |        | 31            | 31     | 0            | 0      | 4,856 |
| R4年度 | 3,465       | 3,464  | 0            | 1      | 1,289           | 1,289  | 0            | 0      |                           |        |              |        | 24            | 24     | 0            | 0      | 4,778 |
| R5年度 | 3,541       | 3,541  | 0            | 0      | 1,256           | 1,256  | 0            | 0      |                           |        |              |        | 33            | 33     | 0            | 0      | 4,830 |
| R6年度 | 3,367       | 3,367  | 0            | 0      | 1,598           | 1,597  | 0            | 1      | 119                       | 119    | 0            | 0      | 45            | 45     | 0            | 0      | 5,129 |

※令和4年法改正により、令和6年度審査から更新届(医療保護入院者の定期病状報告書は廃止)と措置入院等に関する診断書が追加

### (2) 退院等請求の審査状況

| 区分     | 申請件数 | 退院請求   |              |        |      |      |               | 処遇改善  |        |     |      |               |   | 電話相談件数 |
|--------|------|--------|--------------|--------|------|------|---------------|-------|--------|-----|------|---------------|---|--------|
|        |      | 審査結果 ※ |              |        |      | 取り下げ | 審査要件消失<br>退院等 | 審査結果  |        |     | 取り下げ | 審査要件消失<br>退院等 |   |        |
|        |      | 入院等は適当 | 他の入院形態へ移行が適当 | 入院継続不要 | 審査結果 |      |               | 処遇は適当 | 処遇は不適当 | その他 |      |               |   |        |
| R2年度 ※ | 計    | 103    | 93           | 1      | 1    | 7    | 6             | 11    | 9      | 0   | 0    | 2             | 0 | 301    |
| R3年度   | 計    | 82     | 63           | 1      | 0    | 7    | 11            | 18    | 14     | 0   | 0    | 2             | 2 | 335    |
| R4年度   | 計    | 93     | 73           | 0      | 0    | 8    | 12            | 15    | 10     | 0   | 0    | 1             | 4 | 320    |
| R5年度   | 計    | 108    | 72           | 1      | 0    | 16   | 19            | 13    | 9      | 1   | 0    | 0             | 3 | 660    |
| R6年度   | 措置入院 | 28     | 19           | 2      | 0    | 4    | 3             | 2     | 1      | 0   | 0    | 0             | 0 | 843    |
|        | 医療保護 | 80     | 45           | 0      | 0    | 23   | 15            | 18    | 8      | 0   | 0    | 2             | 6 |        |
|        | 任意入院 | 4      | 0            | 0      | 0    | 1    | 1             | 3     | 1      | 0   | 0    | 0             | 0 |        |
|        | 計    | 112    | 64           | 2      | 0    | 28   | 19            | 23    | 10     | 0   | 0    | 2             | 6 |        |

※審査結果欄には、年度における審査結果数(前年度申請分を含む)を計上しているため、申請件数とは異なる。

## (Ⅱ) 精神保健福祉相談事業

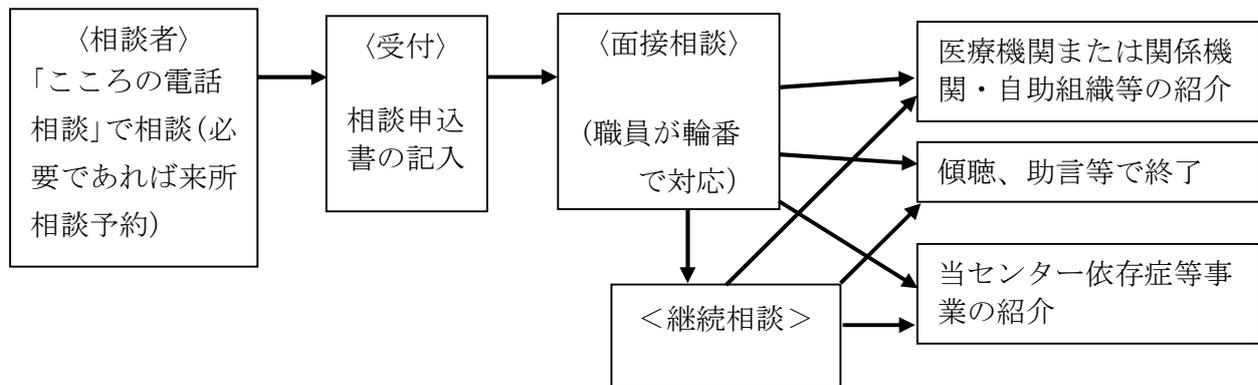
### 1 精神保健福祉相談業務概要

精神保健福祉センターでは精神保健福祉全般について、本人からの相談だけでなく家族、親戚、上司・同僚等関係者からの相談を受けている。心身の不調や病気治療、療養に関すること、依存に関すること、人間関係、仕事や学校に関すること、性格行動に関すること、その他ひきこもり、拒食・過食、自傷行為、過度のこだわり等による生きづらさなど様々な相談に応じている。また、医療機関や相談機関、福祉サービスなどの情報提供も行っている。相談は、職員(心理士、保健師、看護師、作業療法士等)が輪番で対応している。

### 2 来所相談

#### (1) 相談の流れ

来所で相談を希望する人に対し面接相談を行う。来所相談は予約制で、相談を希望する場合、まずは、「こころの電話相談:098-888-1450」に電話し、相談概要を伝え予約を取ることになっている。



#### (2) 来所相談日

月曜日～金曜日(祝日、年末年始、慰霊の日を除く。)  
9時～11時、13時～16時。

#### (3) 相談対象者の概要

相談実件数は139件、相談延件数158件で、対象者の性別では、男性110件(69.6%)、女性47件(29.8%)、不明1件(0.6%)であった。

|    | 実件数  |     |     | 延件数 |
|----|------|-----|-----|-----|
|    | 新規件数 | 初件数 | 小計  |     |
| 合計 | 130  | 9   | 139 | 158 |
| 男  | 91   | 4   | 95  | 110 |
| 女  | 38   | 5   | 43  | 47  |
| 不明 | 1    | 0   | 1   | 1   |

\* 新規件数: 初めて当センターに来所した件数

\* 初件数: 以前来所相談したことのある者で、本年度初めて来所した件数

## (4) 来所相談内容

来所の相談内容で最も多いのは、「依存の問題」101件で全体の63.9%を占め、次いで「病気等に関すること」が34件で21.5%であった。

| 相 談 内 容                       | 相 談 実 件 数  |          |            | 相 談 延 人 員  |           |          |            | 相 談 内 容<br>別 割 合 (%) |
|-------------------------------|------------|----------|------------|------------|-----------|----------|------------|----------------------|
|                               | 新          | 初        | 実数         | 男          | 女         | 不明       | 計          |                      |
| <b>1 病気等に関すること</b>            | <b>33</b>  | <b>1</b> | <b>34</b>  | <b>17</b>  | <b>17</b> | <b>0</b> | <b>34</b>  | 21.5                 |
| (1) 病気でないかと不安・疑問              | 22         | 0        | 22         | 12         | 10        | 0        | 22         |                      |
| (2) 治療に関すること                  | 6          | 1        | 7          | 2          | 5         | 0        | 7          |                      |
| (3) 療養生活上のこと                  | 3          | 0        | 3          | 2          | 1         | 0        | 3          |                      |
| (4) 社会復帰に関すること                | 1          | 0        | 1          | 0          | 1         | 0        | 1          |                      |
| (5) 精神病以外の病気に関すること            | 1          | 0        | 1          | 1          | 0         | 0        | 1          |                      |
| <b>2 性格行動上の問題</b>             | <b>1</b>   | <b>0</b> | <b>1</b>   | <b>0</b>   | <b>1</b>  | <b>0</b> | <b>1</b>   | 0.6                  |
| <b>3 人間関係に関する問題</b>           | <b>3</b>   | <b>2</b> | <b>5</b>   | <b>1</b>   | <b>5</b>  | <b>0</b> | <b>6</b>   | 3.8                  |
| (1) 家族関係(夫婦・親子)               | 1          | 2        | 3          | 1          | 3         | 0        | 4          |                      |
| (2) 職場関係                      | 1          | 0        | 1          | 0          | 1         | 0        | 1          |                      |
| (3) その他                       | 1          | 0        | 1          | 0          | 1         | 0        | 1          |                      |
| <b>4 性に関すること</b>              | <b>0</b>   | <b>0</b> | <b>0</b>   | <b>0</b>   | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   | 0.0                  |
| <b>5 依存の問題</b>                | <b>81</b>  | <b>4</b> | <b>85</b>  | <b>85</b>  | <b>16</b> | <b>0</b> | <b>101</b> | 63.9                 |
| (1) 酒害                        | 11         | 1        | 12         | 8          | 6         | 0        | 14         |                      |
| (2) 薬物                        | 3          | 0        | 3          | 1          | 2         | 0        | 3          |                      |
| (3) ギャンブル                     | 58         | 2        | 60         | 69         | 4         | 0        | 73         |                      |
| (4) ゲーム                       | 1          | 1        | 2          | 2          | 0         | 0        | 2          |                      |
| (5) その他                       | 8          | 0        | 8          | 5          | 4         | 0        | 9          |                      |
| <b>6 教育しつけに関すること</b>          | <b>0</b>   | <b>0</b> | <b>0</b>   | <b>0</b>   | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   | 0.0                  |
| <b>7 思春期の心身の悩み</b>            | <b>1</b>   | <b>0</b> | <b>1</b>   | <b>0</b>   | <b>1</b>  | <b>0</b> | <b>1</b>   | 0.6                  |
| <b>8 非行・反社会的行動に関すること</b>      | <b>0</b>   | <b>0</b> | <b>0</b>   | <b>0</b>   | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   | 0.0                  |
| <b>9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること</b> | <b>1</b>   | <b>1</b> | <b>2</b>   | <b>1</b>   | <b>1</b>  | <b>0</b> | <b>2</b>   | 1.3                  |
| <b>10 その他</b>                 | <b>10</b>  | <b>1</b> | <b>11</b>  | <b>6</b>   | <b>6</b>  | <b>1</b> | <b>13</b>  | 8.3                  |
| <b>合 計</b>                    | <b>130</b> | <b>9</b> | <b>139</b> | <b>110</b> | <b>47</b> | <b>1</b> | <b>158</b> | 100.0                |

## (5) 来所相談対象者の性別・年代別(延べ件数)

相談の対象者は30代が39件24.7%で最も多く、次いで20代が33件で20.9%となっている。

| 相 談 内 容                       | 性 別   |      |     |     | 年 代 別 |      |      |      |      |      |     |     |   |
|-------------------------------|-------|------|-----|-----|-------|------|------|------|------|------|-----|-----|---|
|                               | 男     | 女    | 不明  | 計   | 10代   | 20代  | 30代  | 40代  | 50代  | 60代  | 70代 | 不明  |   |
| <b>1 病気等に関すること</b>            | 17    | 17   | 0   | 34  | 0     | 4    | 6    | 11   | 6    | 5    | 2   | 0   |   |
| (1) 病気でないかと不安・疑問              | 12    | 10   | 0   | 22  | 0     | 4    | 4    | 5    | 3    | 5    | 1   | 0   |   |
| (2) 治療に関すること                  | 2     | 5    | 0   | 7   | 0     | 0    | 1    | 3    | 2    | 0    | 1   | 0   |   |
| (3) 療養生活上のこと                  | 2     | 1    | 0   | 3   | 0     | 0    | 0    | 3    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| (4) 社会復帰に関すること                | 0     | 1    | 0   | 1   | 0     | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| (5) 精神病以外の病気に関すること            | 1     | 0    | 0   | 1   | 0     | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>2 性格行動上の問題</b>             | 0     | 1    | 0   | 1   | 1     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>3 人間関係に関すること</b>           | 1     | 5    | 0   | 6   | 0     | 3    | 0    | 0    | 1    | 0    | 2   | 0   |   |
| (1) 家族関係(夫婦・親子)               | 1     | 3    | 0   | 4   | 0     | 2    | 0    | 0    | 0    | 0    | 2   | 0   |   |
| (2) 職場関係                      | 0     | 1    | 0   | 1   | 0     | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0   | 0   |   |
| (3) その他                       | 0     | 1    | 0   | 1   | 0     | 1    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>4 性に関すること</b>              | 0     | 0    | 0   | 0   | 0     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>5 依存の問題</b>                | 85    | 16   | 0   | 101 | 2     | 24   | 31   | 17   | 14   | 12   | 1   | 0   |   |
| (1) 酒害                        | 8     | 6    | 0   | 14  | 0     | 0    | 3    | 4    | 4    | 3    | 0   | 0   |   |
| (2) 薬物                        | 1     | 2    | 0   | 3   | 1     | 2    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| (3) ギャンブル                     | 69    | 4    | 0   | 73  | 1     | 18   | 27   | 10   | 9    | 7    | 1   | 0   |   |
| (4) ゲーム                       | 2     | 0    | 0   | 2   | 0     | 1    | 0    | 0    | 1    | 0    | 0   | 0   |   |
| (5) その他                       | 5     | 4    | 0   | 9   | 0     | 3    | 1    | 3    | 0    | 2    | 0   | 0   |   |
| <b>6 教育しつけに関すること</b>          | 0     | 0    | 0   | 0   | 0     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>7 思春期の心身の悩み</b>            | 0     | 1    | 0   | 1   | 1     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>8 非行・反社会的行動に関すること</b>      | 0     | 0    | 0   | 0   | 0     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること</b> | 1     | 1    | 0   | 2   | 0     | 1    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   |   |
| <b>10 そ の 他</b>               | 6     | 6    | 1   | 13  | 0     | 1    | 1    | 1    | 3    | 1    | 1   | 5   |   |
| 合 計                           | 110   | 47   | 1   | 158 | 4     | 33   | 39   | 29   | 24   | 18   | 6   | 5   |   |
| 割 合 (%)                       | 69.6  | 29.8 | 0.6 |     | 2.5   | 20.9 | 24.7 | 18.4 | 15.2 | 11.4 | 3.8 | 3.1 |   |
| 再掲                            | ひきこもり | 2    | 2   | 0   | 4     | 0    | 1    | 1    | 0    | 1    | 0   | 0   | 1 |
|                               | うつ    | 2    | 3   | 0   | 5     | 0    | 1    | 1    | 0    | 3    | 0   | 0   | 0 |
|                               | 自殺    | 0    | 1   | 0   | 1     | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0 |

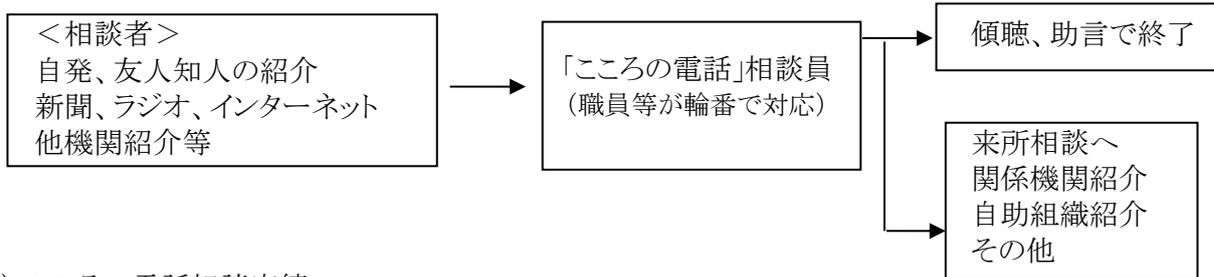
## (6) 来所相談の処遇状況(延べ件数)

相談者の処遇は「指導助言」が57件36.1%、次いで「センターギャンブル障害回復プログラム紹介」が37件23.4%となっている。

| 区分<br>相談内容                   | 指導助言      | 他機関を紹介    |          |          |          | 自助グループ紹介  | センター紹介   | センター紹介    | センター紹介   | 継続相談のすすめ   | 合計 |
|------------------------------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|------------|----|
|                              |           | 医療機関      | 保健所      | 市町村      | その他      |           |          |           |          |            |    |
| <b>1 病気等に関すること</b>           | <b>22</b> | <b>9</b>  | <b>1</b> | <b>1</b> | <b>1</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>34</b>  |    |
| (1) 病気でないかと不安・疑問             | 12        | 8         | 1        | 1        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 22         |    |
| (2) 治療に関すること                 | 5         | 1         | 0        | 0        | 1        | 0         | 0        | 0         | 0        | 7          |    |
| (3) 療養生活上のこと                 | 3         | 0         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 3          |    |
| (4) 社会復帰に関すること               | 1         | 0         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 1          |    |
| (5) 精神病以外の病気に関すること           | 1         | 0         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 1          |    |
| <b>2 性格行動上の問題</b>            | <b>1</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>1</b>   |    |
| <b>3 人間関係に関する問題</b>          | <b>3</b>  | <b>2</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>1</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>6</b>   |    |
| (1) 家族関係(夫婦・親子)              | 2         | 2         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 4          |    |
| (2) 職場関係                     | 1         | 0         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 1          |    |
| (3) その他                      | 0         | 0         | 0        | 0        | 1        | 0         | 0        | 0         | 0        | 1          |    |
| <b>4 性に関すること</b>             | <b>0</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   |    |
| <b>5 依存の問題</b>               | <b>19</b> | <b>11</b> | <b>1</b> | <b>0</b> | <b>8</b> | <b>17</b> | <b>0</b> | <b>37</b> | <b>8</b> | <b>101</b> |    |
| (1) 酒害                       | 7         | 2         | 0        | 0        | 1        | 4         | 0        | 0         | 0        | 14         |    |
| (2) 薬物                       | 0         | 0         | 0        | 0        | 1        | 2         | 0        | 0         | 0        | 3          |    |
| (3) ギャンブル                    | 9         | 6         | 1        | 0        | 4        | 8         | 0        | 37        | 8        | 73         |    |
| (4) ゲーム                      | 1         | 1         | 0        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 2          |    |
| (5) その他                      | 2         | 2         | 0        | 0        | 2        | 3         | 0        | 0         | 0        | 9          |    |
| <b>6 教育しつけに関すること</b>         | <b>0</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   |    |
| <b>7 思春期の心身の悩み</b>           | <b>1</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>1</b>   |    |
| <b>8 非行・反社会的行動に関すること</b>     | <b>0</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>   |    |
| <b>9 不登校・いじめ・その他不応に関すること</b> | <b>2</b>  | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>2</b>   |    |
| <b>10 その他</b>                | <b>9</b>  | <b>2</b>  | <b>0</b> | <b>1</b> | <b>1</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>13</b>  |    |
| 合計                           | 57        | 24        | 2        | 2        | 11       | 17        | 0        | 37        | 8        | 158        |    |
| 割合(%)                        | 36.1      | 15.2      | 1.2      | 1.2      | 7.0      | 10.8      | 0.0      | 23.4      | 5.1      |            |    |
| 再掲                           | ひきこもり     | 2         | 1        | 0        | 0        | 1         | 0        | 0         | 0        | 4          |    |
|                              | うつ        | 1         | 1        | 1        | 0        | 1         | 1        | 0         | 0        | 5          |    |
|                              | 自殺        | 0         | 1        | 0        | 0        | 0         | 0        | 0         | 0        | 1          |    |

### 3 こころの電話相談(心の健康づくり相談事業)

#### (1) 相談の流れ



#### (2) こころの電話相談実績

##### ア 相談実績について

こころの電話相談事業は、専用電話回線を用い、月・水・木・金の9:00～11:30・13:00～16:30に精神保健福祉全般について相談を受けている。

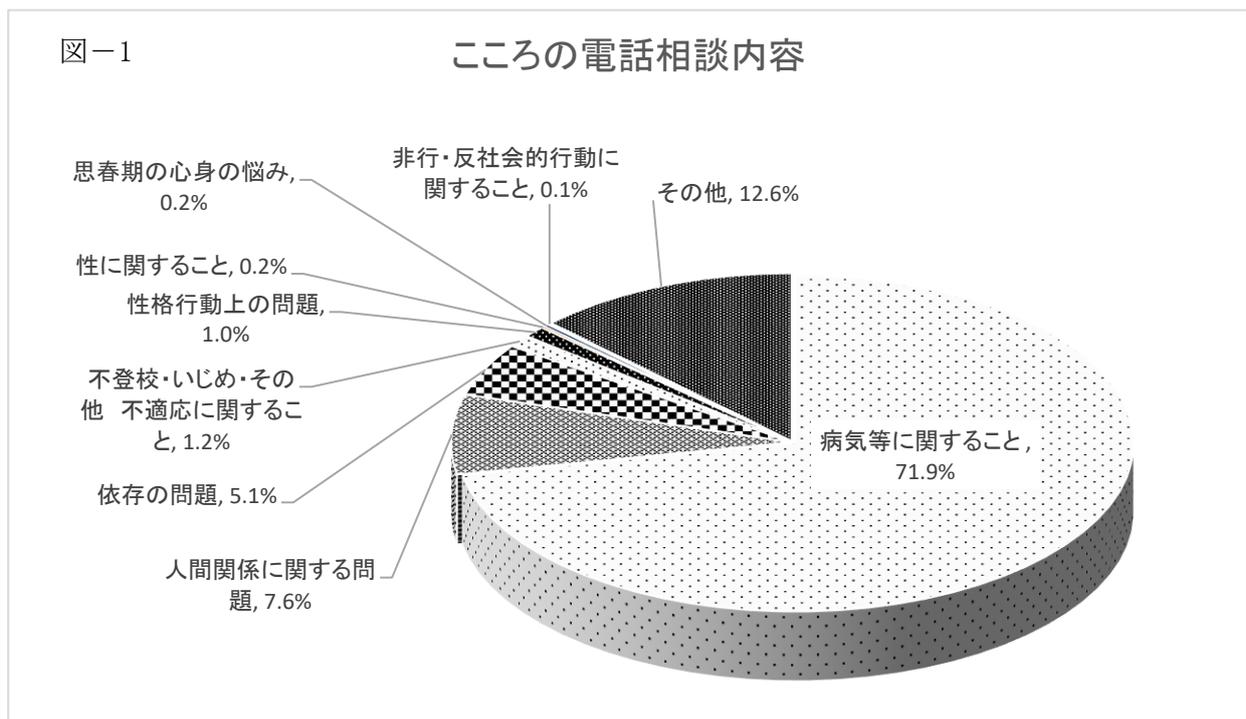
令和6年度のこころの電話相談の総件数は4,520件であった。相談開設日数は193日、1日の平均相談件数は、23.4件であった。新型コロナウイルス感染症に係る国の自殺防止対策の補正予算を申請し、令和2年12月から電話回線を2回線に増設し2体制で実施している。

| 年度   | R2年度  | R3年度  | R4年度  | R5年度  | R6年度  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総件数  | 3,279 | 4,379 | 4,321 | 3,860 | 4,520 |
| 開設日数 | 196   | 191   | 193   | 191   | 193   |

##### イ 相談者、相談内容について

相談内容は「病気等に関すること」が3,252件(71.9%)を占め、次に「人間関係に関する問題」345件(7.6%)、「依存の問題」は、229件(5.1%)となっている。その他の相談が569件と12.6%を占め、内容は、病院を教えてほしい、無言電話等であった。(図-1)

処遇状況としては、指導助言が3,610件(79.9%)、他機関への紹介407件(9.0%)、当センターへの来所相談紹介85件(1.9%)となっている。



## ウ 相談内容及び対象者・通話者(こころの電話相談)

| 区分<br>相談内容                    | 対象者   |       |     |       | 通話者   |     |        |       |       |       |     |       |
|-------------------------------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|--------|-------|-------|-------|-----|-------|
|                               | 男     | 女     | 不明  | 合計    | 本人    | 家族  | 近親者親戚等 | 友人近隣等 | 教育関係者 | 関係機関者 | その他 | 合計    |
| <b>1 病気等に関すること</b>            | 1,556 | 1,668 | 28  | 3,252 | 3,029 | 175 | 7      | 19    | 3     | 11    | 8   | 3,252 |
| (1) 病気でないかと不安・疑問              | 76    | 91    | 9   | 176   | 107   | 55  | 2      | 9     | 1     | 0     | 2   | 176   |
| (2) 治療に関すること                  | 83    | 106   | 10  | 199   | 115   | 65  | 3      | 4     | 1     | 6     | 5   | 199   |
| (3) 療養生活上のこと                  | 1,379 | 1,423 | 9   | 2,811 | 2,746 | 52  | 2      | 4     | 1     | 5     | 1   | 2,811 |
| (4) 社会復帰に関すること                | 10    | 29    | 0   | 39    | 38    | 1   | 0      | 0     | 0     | 0     | 0   | 39    |
| (5) 精神病以外の病気に関すること            | 8     | 19    | 0   | 27    | 23    | 2   | 0      | 2     | 0     | 0     | 0   | 27    |
| <b>2 性格行動上の問題</b>             | 11    | 35    | 1   | 47    | 44    | 2   | 0      | 0     | 0     | 0     | 1   | 47    |
| <b>3 人間関係に関する問題</b>           | 98    | 245   | 2   | 345   | 294   | 41  | 1      | 5     | 0     | 1     | 3   | 345   |
| (1) 家族関係(夫婦・親子)               | 51    | 64    | 0   | 115   | 79    | 34  | 1      | 0     | 0     | 1     | 0   | 115   |
| (2) 職場関係                      | 15    | 47    | 0   | 62    | 59    | 0   | 0      | 0     | 0     | 0     | 3   | 62    |
| (3) その他                       | 32    | 134   | 2   | 168   | 156   | 7   | 0      | 5     | 0     | 0     | 0   | 168   |
| <b>4 性に関すること</b>              | 6     | 1     | 1   | 8     | 7     | 1   | 0      | 0     | 0     | 0     | 0   | 8     |
| <b>5 依存の問題</b>                | 181   | 44    | 4   | 229   | 80    | 114 | 3      | 7     | 2     | 20    | 3   | 229   |
| (1) 酒害                        | 48    | 7     | 1   | 56    | 13    | 34  | 0      | 4     | 0     | 5     | 0   | 56    |
| (2) 薬物                        | 17    | 4     | 0   | 21    | 6     | 9   | 1      | 0     | 1     | 3     | 1   | 21    |
| (3) ギャンブル                     | 91    | 20    | 3   | 114   | 44    | 56  | 2      | 3     | 1     | 7     | 1   | 114   |
| (4) ゲーム                       | 5     | 0     | 0   | 5     | 0     | 4   | 0      | 0     | 0     | 1     | 0   | 5     |
| (5) その他                       | 20    | 13    | 0   | 33    | 17    | 11  | 0      | 0     | 0     | 4     | 1   | 33    |
| <b>6 教育しつけに関すること</b>          | 1     | 1     | 0   | 2     | 1     | 1   | 0      | 0     | 0     | 0     | 0   | 2     |
| <b>7 思春期の心身の悩み</b>            | 1     | 9     | 1   | 11    | 1     | 7   | 0      | 0     | 0     | 3     | 0   | 11    |
| <b>8 非行・反社会的行動に関すること</b>      | 1     | 2     | 1   | 4     | 2     | 0   | 0      | 0     | 0     | 1     | 1   | 4     |
| <b>9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること</b> | 24    | 26    | 3   | 53    | 11    | 38  | 0      | 1     | 2     | 1     | 0   | 53    |
| <b>10 その他</b>                 | 158   | 153   | 258 | 569   | 253   | 36  | 2      | 4     | 6     | 20    | 248 | 569   |
| 合計                            | 2,037 | 2,184 | 299 | 4,520 | 3,722 | 415 | 13     | 36    | 13    | 57    | 264 | 4,520 |
| 割合(%)                         | 45.1  | 48.3  | 6.6 |       | 82.3  | 9.2 | 0.3    | 0.8   | 0.3   | 1.3   | 5.8 |       |
| 再掲                            | ひきこもり | 6     | 6   | 0     | 12    | 3   | 7      | 2     | 0     | 0     | 0   | 12    |
|                               | うつ    | 53    | 71  | 1     | 125   | 100 | 22     | 1     | 2     | 0     | 0   | 125   |
|                               | 自殺    | 42    | 33  | 0     | 75    | 55  | 11     | 1     | 1     | 1     | 4   | 75    |

## エ 処遇状況(こころの電話相談)

| 区分<br>相談内容                    | 指導<br>助<br>言 | 他機関を紹介           |             |             |             | 自<br>助<br>グ<br>ル<br>ー<br>プ<br>紹<br>介 | セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>シ<br>ョ<br>ー<br>ト<br>ケ<br>ア | 依<br>存<br>相<br>談 | セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>ギ<br>ャ<br>ン<br>ブ<br>ル | セ<br>ン<br>タ<br>ー<br>来<br>所<br>相<br>談 | 継<br>続<br>相<br>談<br>の<br>す<br>す<br>め | 途<br>中<br>で<br>切<br>れ<br>る | 合<br>計 |
|-------------------------------|--------------|------------------|-------------|-------------|-------------|--------------------------------------|--|------------------|---|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|--------|
|                               |              | 医<br>療<br>機<br>関 | 保<br>健<br>所 | 市<br>町<br>村 | そ<br>の<br>他 |                                      |  |                  |   |                                      |                                      |                            |        |
| <b>1 病気等に関すること</b>            | 2,962        | 131              | 21          | 16          | 36          | 2                                    | 0  | 0                | 30  | 3                                    | 51                                   | 3,252                      |        |
| (1) 病気でないかと不安・疑問              | 75           | 60               | 7           | 4           | 5           | 0                                    | 0  | 0                | 15  | 3                                    | 7                                    | 176                        |        |
| (2) 治療に関すること                  | 109          | 60               | 8           | 3           | 12          | 0                                    | 0  | 0                | 5   | 0                                    | 2                                    | 199                        |        |
| (3) 療養生活上のこと                  | 2,720        | 11               | 6           | 9           | 14          | 2                                    | 0  | 0                | 10  | 0                                    | 39                                   | 2,811                      |        |
| (4) 社会復帰に関すること                | 34           | 0                | 0           | 0           | 5           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 0                                    | 39                         |        |
| (5) 精神病以外の病気に関すること            | 24           | 0                | 0           | 0           | 0           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 3                                    | 27                         |        |
| <b>2 性格行動上の問題</b>             | 41           | 2                | 0           | 1           | 2           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 1                                    | 47                         |        |
| <b>3 人間関係に関する問題</b>           | 297          | 3                | 1           | 5           | 23          | 0                                    | 0  | 0                | 5   | 0                                    | 11                                   | 345                        |        |
| (1) 家族関係(夫婦・親子)               | 91           | 0                | 1           | 4           | 10          | 0                                    | 0  | 0                | 5   | 0                                    | 4                                    | 115                        |        |
| (2) 職場関係                      | 54           | 2                | 0           | 0           | 5           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 1                                    | 62                         |        |
| (3) その他                       | 152          | 1                | 0           | 1           | 8           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 6                                    | 168                        |        |
| <b>4 性に関すること</b>              | 4            | 2                | 0           | 0           | 1           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 1                                    | 8                          |        |
| <b>5 依存の問題</b>                | 65           | 34               | 6           | 3           | 12          | 14                                   | 0  | 49               | 43  | 1                                    | 2                                    | 229                        |        |
| (1) 酒害                        | 27           | 11               | 3           | 2           | 4           | 2                                    | 0  | 0                | 7   | 0                                    | 0                                    | 56                         |        |
| (2) 薬物                        | 5            | 6                | 0           | 1           | 2           | 3                                    | 0  | 0                | 4   | 0                                    | 0                                    | 21                         |        |
| (3) ギャンブル                     | 24           | 7                | 1           | 0           | 4           | 8                                    | 0  | 48               | 20  | 1                                    | 1                                    | 114                        |        |
| (4) ゲーム                       | 1            | 0                | 1           | 0           | 1           | 0                                    | 0  | 1                | 1   | 0                                    | 0                                    | 5                          |        |
| (5) その他                       | 8            | 10               | 1           | 0           | 1           | 1                                    | 0  | 0                | 11  | 0                                    | 1                                    | 33                         |        |
| <b>6 教育しつけに関すること</b>          | 2            | 0                | 0           | 0           | 0           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 0                                    | 2                          |        |
| <b>7 思春期の心身の悩み</b>            | 4            | 4                | 0           | 0           | 0           | 0                                    | 0  | 0                | 1   | 2                                    | 0                                    | 11                         |        |
| <b>8 非行・反社会的行動に関すること</b>      | 3            | 0                | 0           | 0           | 0           | 0                                    | 0  | 0                | 0   | 0                                    | 1                                    | 4                          |        |
| <b>9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること</b> | 21           | 10               | 3           | 4           | 12          | 0                                    | 0  | 0                | 1   | 0                                    | 2                                    | 53                         |        |
| <b>10 その他</b>                 | 211          | 17               | 5           | 11          | 42          | 2                                    | 0  | 0                | 5   | 1                                    | 275                                  | 569                        |        |
| 合 計                           | 3,610        | 203              | 36          | 40          | 128         | 18                                   | 0  | 49               | 85  | 7                                    | 344                                  | 4,520                      |        |
| 割 合 (%)                       | 79.9         | 4.5              | 0.8         | 0.9         | 2.8         | 0.4                                  | 0.0  | 1.1              | 1.9                                       | 0.2                                  | 7.6                                  |                            |        |
| 再<br>掲                        | ひきこもり        | 8                | 1           | 0           | 1           | 1                                    | 0  | 0                | 1   | 0                                    | 0                                    | 12                         |        |
|                               | う つ          | 84               | 18          | 5           | 2           | 10                                   | 0  | 0                | 1   | 1                                    | 3                                    | 125                        |        |
|                               | 自 殺          | 45               | 7           | 5           | 2           | 7                                    | 0  | 0                | 1   | 1                                    | 6                                    | 75                         |        |

#### 4 特定相談(再掲)

「精神保健福祉センターにおける特定相談指導実施要領」により、アルコール関連問題及び思春期精神保健に関する総合的な相談指導等の事業を図ることとされている

##### (1) 思春期相談

令和6年度の電話、来所相談は延べ82件(電話相談78件、来所相談4件)であった。相談対象者を性別に見ると男性27人(32.9%)、女性45人(54.9%)、不明10人(12.2%)である。相談内容で最も多いのは、「不登校・いじめ・その他不適応に関すること」の相談31件で全相談件数の37.8%を占めている。

|                        | 電話相談 |    |    |    | 来所相談 |   |    |    |
|------------------------|------|----|----|----|------|---|----|----|
|                        | 男    | 女  | 不明 | 総数 | 男    | 女 | 不明 | 総数 |
| 1 病気等に関すること            | 4    | 6  | 5  | 15 | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 2 性格行動上の問題             | 0    | 0  | 0  | 0  | 0    | 1 | 0  | 1  |
| 3 人間関係に関する問題           | 2    | 1  | 0  | 3  | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 4 性に関すること              | 2    | 0  | 0  | 2  | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 5 依存の問題                | 3    | 3  | 0  | 6  | 1    | 1 | 0  | 2  |
| 6 教育しつけに関すること          | 1    | 0  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 7 思春期の心身の悩み            | 1    | 8  | 1  | 10 | 0    | 1 | 0  | 1  |
| 8 非行・反社会的行動に関すること      | 0    | 1  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること | 12   | 17 | 2  | 31 | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 10 その他                 | 1    | 6  | 2  | 9  | 0    | 0 | 0  | 0  |
| 合計                     | 26   | 42 | 10 | 78 | 1    | 3 | 0  | 4  |
| (再掲) 発達障害の相談           | 0    | 4  | 0  | 4  | 0    | 0 | 0  | 0  |

##### (2) 依存に関する相談(うちアルコール関連問題に関する相談)

令和6年度の酒害に関する電話、来所相談の総数は70件、電話相談56件、来所相談14件であった。相談対象者を性別に見ると、男性56件(80.0%)、女性13件(18.6%)、不明1件(1.4%)となっている。

|         | 電話相談 |    |    |     | 来所相談 |    |    |     |
|---------|------|----|----|-----|------|----|----|-----|
|         | 男    | 女  | 不明 | 総数  | 男    | 女  | 不明 | 総数  |
| 1 酒害    | 48   | 7  | 1  | 56  | 8    | 6  | 0  | 14  |
| 2 薬物    | 17   | 4  | 0  | 21  | 1    | 2  | 0  | 3   |
| 3 ギャンブル | 91   | 20 | 3  | 114 | 69   | 4  | 0  | 73  |
| 4 ゲーム   | 5    | 0  | 0  | 5   | 2    | 0  | 0  | 2   |
| 5 その他   | 20   | 13 | 0  | 33  | 5    | 4  | 0  | 9   |
| 合計      | 181  | 44 | 4  | 229 | 85   | 16 | 0  | 101 |

## 5 診療

当センターでは精神保健相談の一環として、必要に応じ診療を行っている。

令和6年度の診療状況は実人員4人、延べ9人であった。

### (1) 年齢別年度推移(実人員)

| 年齢別   | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 0～9   |      |      |      |      |      |
| 10～19 |      |      |      |      |      |
| 20～29 | 3    |      |      |      | 2    |
| 30～39 | 1    | 5    | 4    | 3    | 2    |
| 40～49 |      |      |      |      |      |
| 50～59 |      |      |      |      |      |
| 60～   |      |      |      |      |      |
| 計     | 4    | 5    | 4    | 3    | 4    |

### (2) 内訳・月別診療延べ人数(実人員4人)

| 事例    | 月 | 月 |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|
|       |   | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |   |
| ひきこもり |   | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1  | 1  | 0  | 1 | 1 | 2 | 9 |
| 計     |   | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1  | 1  | 0  | 1 | 1 | 2 | 9 |

## 6 ギャンブル障害(依存症)回復プログラム

ギャンブルの問題を抱える当事者支援として、下記事業を実施。

|       |  |
|-------|--|
| 実施日時  | 第4火曜日 14時～16時半   |
| 実施回数  | 前期(令和6年4月～9月)6回、後期(令和6年10月～令和7年3月)6回   |
| 実施内容  | 集団療法(SAT-G)  |
| 参加延人数 | 登録人数:40人 R6年4月～新規24人(R3 22人/R4 27人/R5 49人)<br>参加延人数:133人(前期 87人、後期 46人)<br>参加平均人数:11.1人(R5 9.7人)<br>個別9人 実施延べ回数:28回(R5 4人 実施延べ回数13回) |
| 職員    | 3人(保健師、作業療法士、看護師他)   |

## 7 ギャンブル障害家族のつどい

ギャンブルの問題を抱える家族支援として、下記事業を実施。

|       |  |
|-------|--|
| 実施日時  | 第2火曜日 13時半～15時半  |
| 実施回数  | 前期(令和6年4月～9月)6回、後期(令和6年10月～令和7年3月)6回   |
| 実施内容  | ①ギャンブル障害の原理②家族の体験談(妻)③家族の体験談(親)前期:湘南藤沢G スピーカー 後期:相模原G スピーカー④世代連鎖⑤本人の立場からGAフォース博多スピーカー/境界線⑥家族が回復し続けるとは/マインドフルネス/アサーティブコミュニケーション |
| 参加延人数 | 参加実人数:44人(R5 56人)<br>参加延人数:107人(R5 89人)<br>参加平均人数:9.7人(R5 7.4人)  |
| 職員    | 3人(保健師、作業療法士、看護師他)   |

## (Ⅲ) デイケア及び家族支援事業

### 1 薬物・アルコール依存症ショートケア

#### 【薬物・アルコール依存症ショートケア終了に至るまでの経緯】

当センターでは、物質使用障害治療プログラム（以下 SMARPP）を用いた集団プログラムの普及を目的に、平成 28 年 10 月より薬物・アルコール依存症ショートケア事業を開始し 9 年が経過している。事業開始当初から令和元年まで（3 年間）の SMARPP 受講者は 8～10 人程度／回（新規者あり）で推移していたが、令和 2 年以降 0～3 人程度／回（新規者なし）と減少が見られ、その要因の一つに、COVID-19 感染拡大による自粛・事業中止が重なったことが考えられる。予算上、SMARPP 実施者（SMARPP 研修修了者）の確保と本研修受講の継続が困難になったことから、当事業は縮小傾向になっている。

一方、ギャンブル障害回復プログラム（以下 SAT-G）の普及を目的に、令和元年 8 月より事業開始し 6 年が経過している。運用開始から令和 5 年度までの 4 年間で受講者は 1 回あたり 10 人程度で推移していたが、令和 6 年度 of 受講者は 1 回あたり 18～20 人と急増した。ギャンブル依存症問題に関する相談者と受講者が増加した要因として、当センターが依存症相談拠点機関として SAT-G の普及啓発に取り組んでいることが周知・浸透し、社会的ニーズに合致したことが考えられる。

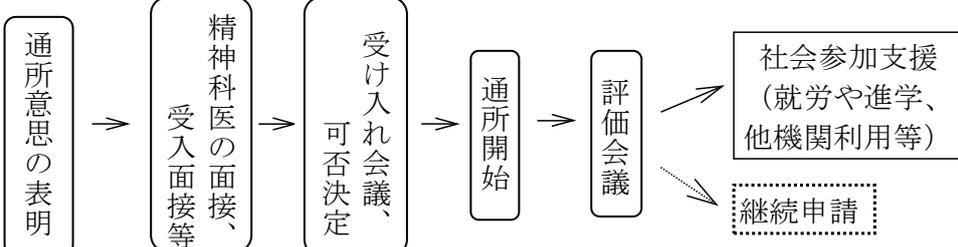
依存症対策地域支援事業は、各種依存症回復支援において、当センターが普及と支援の役割を担うことは今後も重要であり、なかでもギャンブル依存症関連の相談件数、SAT-G 参加希望者がともに増加傾向にあり、沖縄県において比較的認知されつつある SAT-G 需要の高まりを受け、継続実施していく必要があることから、令和 7 年 3 月「薬物・アルコール依存症ショートケア」を終了した。

## 2 ひきこもりショートケア

### (1) ひきこもりショートケア概要

当センターでは、平成 29 年 2 月よりひきこもりデイケアを開始し、令和 2 年 4 月からはショートケア(3 時間)として実施。ひきこもり専門支援センターの相談支援の過程で、精神疾患を有し社会的機能の低下した患者に対して様々なプログラムによる集団療法を実施し、基本的なソーシャルスキルやコミュニケーションスキルを身につけ就学・就労等社会参加を支援することを目的とする。

令和 5 年 8 月 1 日にひきこもり専門支援センターにおいて「居場所づくり事業」を実施するにあたりひきこもりショートケアの実施要項の見直しを図った。

|           |  |
|-----------|--|
| 目 的       | ひきこもり当事者に対して、個別活動や集団活動等を通して自己受容や自信の回復を促進し、社会参加及び生活の質の向上を図る。  |
| 対 象 者     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ひきこもり専門支援センターから紹介がある方</li> <li>義務教育修了者で 15 歳以上の方</li> </ul>   |
| 定 員       | 概ね 10 名程度  |
| 回数・時間     | 毎週火曜日 ・9 時 30 分～12 時 30 分までの 3 時間  |
| 通所期間      | 原則、2 年まで通所利用できるとするが、本人の要望や支援の状況に応じて継続通所も可能   |
| 費 用       | <ul style="list-style-type: none"> <li>交通費は自己負担</li> <li>ショートケア料等の医療費は、医療保険、自立支援医療費(精神通院)を適用。</li> </ul>   |
| 内 容       | 回復段階に応じ、個別の並行活動(読書、勉強、ゲーム、くつろぎ、トークなど)、小集団活動[陶芸、革工芸、園芸、スポーツ、WRAP(元気回復行動プラン)など]、社会資源の体験会、外出等実施   |
| 申 込 方 法   | <p>・ 通所を希望する者は、ひきこもり専門支援センターを通して申込む。ひきこもり専門支援センターの職員は、相談支援の過程でショートケア通所が適当と思われる当事者については、ショートケアを紹介し、受理会議及び所内カンファレンスで提案する。</p>  |
| 申請から終了まで  |    |
| 評 価       | 受け入れ時に心理面談を行い、通所開始後は上半期終了後と年度末に心理士及び作業療法士による評価後、所長(精神科医師)の意見を付し、評価会議(受理会議及び支援方針会議)にて継続もしくは終了の決定をする。  |
| 他機関への経過報告 | 継続支援に係る機関に対してショートケア評価報告書(任意様式)を送付する  |
| スタッフ      | ① 精神科医師 ② 作業療法士 ③ 保健師 ④ 心理士 ⑤ 精神保健福祉士  |

## (2) ひきこもりショートケア利用者の状況

## ① 性別・年齢別利用者数(人) ※体験利用者を含む

| 年齢区分         | 15～19 |   | 20～29 |   | 30～39 |   | 40～49 |   | 50～59 |   | 60～69 |   | 計  |   |
|--------------|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|----|---|
| 期            | 性別    |   | 性別 |   |
|              | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男  | 女 |
| 通年<br>(4～3月) | 0     | 0 | 2     | 2 | 1     | 2 | 1     | 2 | 0     | 0 | 0     | 0 | 4  | 6 |
|              | 0     |   | 4     |   | 3     |   | 3     |   | 0     |   | 0     |   | 10 |   |

平均年齢:34.5歳

## ② 保健所圏域別利用者数(人) ※体験利用者を含む

| 期  | 保健所 | 北部 | 中部 | 那覇 | 南部 | 宮古 | 八重山 | 合計 |
|----|-----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 通年 |     | 0  | 0  | 5  | 5  | 0  | 0   | 10 |

## ③ 参加状況 ※体験利用者を含む

| 期  | 項目 |  | 通所者数 | 参加延数 |
|----|----|--|------|------|
|    | 性別 |  |      |      |
| 通年 | 男  |  | 4    | 69   |
|    | 女  |  | 6    | 139  |
|    | 計  |  | 10   | 208  |

令和5年8月より、ひきこもり専門支援センターにおいて「居場所づくり事業」を開始し、ひきこもりショートケアの前段階として外出の機会、社会参加の機会として提供しているため、前年度に比較し、ひきこもりショートケアへ新規参加者は1名で、参加者の減少もみられる。

## ④ プログラム別実施状況

| 項目                      | 回数 |
|-------------------------|----|
| 陶芸(自主活動を含む)             | 6  |
| 革工芸(自主活動を含む)            | 5  |
| スポーツ(卓球・グランドゴルフ・ストレッチ等) | 7  |
| 調理実習                    | 2  |
| WRAP(元気回復行動プラン)         | 1  |
| 所外活動(施設見学等)             | 3  |
| 学習会(事業所紹介)              | 1  |
| アロマ                     | 2  |
| 計                       | 27 |

令和6年度は、精神科医不在のため歳入が見込めず、外部講師によるプログラムの回数を調整したため、プログラム数が減少した。

また、ショートケアから次のステップのため、事業所紹介の時間を設けたところ、2名が利用するようになった。

その他、地域若者サポートステーション等の施設見学も取り入れ、2名が繋がり、利用を開始した。

1回平均参加者数:約4人

## ⑤ 個別支援

- ・新規面談:1件 個別面談:10件 評価面談:(中間7件、年度末8件)
- ・事業所見学:3ヶ所 延8名参加
- ・同行支援:1件(地域若者サポートステーション)
- ・制度(精神保健福祉手帳等)説明:5件
- ・電話による支援:9件 文書による支援:16件
- ・診断書発行:8件

### 3 家族支援

#### (1) ひきこもり家族教室

目的： 家族がひきこもりの知識と当事者への対応を学び、家族同士の情報交換や交流を図ることで、家族が安心して健康的な生活を送れるようになることを目的とする。

対象者：ひきこもり専門支援センターで支援している家族

場 所：当センター 2階教育研修室

総 計：4回の開催で52世帯65名の参加

| 開催日                        | 内 容  | 参加者         |
|----------------------------|--|-------------|
| 第1回<br>5月10日<br>(水)        | ①講話：「ひきこもりのメカニズムと対処法」<br>講師：当センター所長 精神科医師 宮川 治<br>②「家族がよき応援者になるために～家族の関り方～」<br>講師：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 宮城 政代<br>③情報交換及び交流会   | 10世帯<br>12名 |
| 第2回<br>8月7日<br>(水)         | ①講話：ひきこもり経験者の家族「親子の対話ができるまで」<br>講師：北部地区「不登校・ひきこもりを考える会」<br>世話人代表 親川 久巳氏<br>②講話：ひきこもり経験者「私の経験から家族へ伝えたいこと」<br>講師：アソシア ホイスクーレ支援員 山城 愛永氏<br>③質疑応答及び情報交換会   | 16世帯<br>21名 |
| 第3回<br>11月13日<br>(水)       | ①講話：「発達特性のある方の理解と対応について」<br>講師：浦添市障がい者（児）基幹相談支援センター<br>てだこの森 公認心理師 川上 健太氏<br>②質疑応答及び情報交換会  | 17世帯<br>22名 |
| 第4回<br>R7年<br>1月29日<br>(水) | ①講話：「ひきこもりの回復ステップについて」<br>講師：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 宮城 政代<br>②講話：「居場所」「ショートケア」について<br>講師：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 上原 由里子<br>③講話：「地域若者サポートステーション琉球」について<br>講師：総括補佐 上地 野我氏<br>④講話：「沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター南部」について<br>講師：自立相談支援員 比嘉 町子氏<br>家計相談支援員 松尾 暢子氏<br>⑤質疑応答及び情報交換会 | 9世帯<br>10名  |

#### (2) ギャンブル障害家族のつどい P16 参照

## (IV) 教育研修、普及啓発、技術援助、組織育成支援

## 1 研修会・講演会

地域における精神保健の充実を図るため、保健所、市町村等関係機関の職員に対して、研修会及び講演会、連絡会議等を実施した。

## (1) 研修会

| 研修等名<br>(期日・場所)   | 内 容(テーマ、演題)<br>講 師   | 対象及び<br>参加人員   |
|---|--|--|
| 精神保健福祉担当職員初任者研修<br>R6年5月15日(水)<br>9:00～17:00<br>※オンライン研修<br>(ZOOM)    | 1 沖縄県の精神保健福祉の動向<br>講師:県地域保健課精神保健班<br>班長 仲里 典子<br>2 精神通院医療費公費負担制度及び精神障害者保健福祉手帳制度<br>講師:総合精神保健福祉センター 総務法定班<br>主査 與那嶺京子、伊藤茜<br>3 精神障がい者の理解と対応の仕方<br>講師:総合精神保健福祉センター 所長 宮川 治<br>4 発達障がい者の理解と支援<br>講師:沖縄県発達障がい者支援センターがじゅま～る<br>主任 久貝 晶子 氏<br>5 精神障がい者の支援と市町村へ期待すること<br>～実践事例を通して～<br>講師:地域生活支援センターウェーブ<br>所長 安村 勤 氏 | 対象:市町村、保健所及び福祉事務所において令和6年度に新たに精神保健福祉業務に従事する者<br>参加者:107人<br>(45機関) |
| アルコール依存症支援者研修<br>R6年7月29日(月)<br>13:00～15:30<br>※オンライン研修<br>(ZOOM)     | 講話:「支援者が燃え尽きないために～巻き込まれた時の対処法～」<br>講師:水澤 都加佐 氏<br>Healing and Recovery Institute Recovering Minds<br>(元神奈川県立精神医療センターせりがや病院・心理相談科長)   | 対象:保健所、福祉事務所、市町村、医療機関でアルコール依存症者の回復支援に従事する者<br>参加者:252人<br>(75機関)   |
| 思春期自殺予防研修<br>R6年8月9日(金)<br>13:30～16:00<br>場所:沖縄県立博物館・美術館(おきみゆー)博物館講座室 | 講話:『子どもたちの心を守るために私たちにできること～ワークを通して～』<br>講師:一般社団法人 高橋聡美研究室<br>代表 高橋 聡美 氏  | 対象:学校・地域の子ども・若者の支援者<br>参加者:58人<br>(52機関)                           |

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>精神障害者地域移行・地域定着支援者研修<br/>R6年10月17日(木)<br/>13:30～16:30<br/>場所:当センター</p>      | <p>講話:「本人を支えるために皆ができること<br/>～本人の希望する暮らしとは～ 退院支援」<br/>講師:山形県立保健医療大学 保健医療学部<br/>教授 安保 寛明 氏<br/>事例を通じたワーク、グループスーパービジョン、意見交換等</p>   | <p>対象:精神科医療機関・保健所・市町村・福祉事務所・相談支援事業所等職員<br/>参加者:38人<br/>(23 機関)</p>   |
| <p>PFA(心理的応急処置)研修会<br/>R6年10月25日(金)<br/>9:20～17:00<br/>場所:当センター</p>           | <p>内容:概論、活動原則、ワーク、セルフケアや同僚へのケアなど<br/>講師:①社会医療法人へいあん平安病院 滝 友秀 氏<br/>②国立病院機構琉球病院 諸見 秀太 氏<br/>③社会医療法人敬愛会中頭病院 赤嶺 遼太郎 氏<br/>④当センター所長 宮川 治</p>                                | <p>対象:保健所、市町村保健師・精神保健福祉士等<br/>参加者:20名<br/>(12 機関)</p>  |
| <p>ギャンブル依存症(障がい)支援者研修<br/>R6年10月30日(水)<br/>13:00～17:00<br/>※オンライン研修(ZOOM)</p> | <p>内容:「SAT-G ライト研修」<br/>講師:島根県立こころの医療センター<br/>主任精神保健福祉士 佐藤 寛志 氏</p>   | <p>対象:保健所・福祉事務所・市町村、医療機関、回復施設等においてギャンブル障害(依存症)の回復支援に従事する者<br/>参加者:70人<br/>(47 機関)</p>  |
| <p>ひきこもり支援者研修会<br/>R6年12月6日(金)<br/>13:30～16:00<br/>場所:沖縄県産業支援センター1階ホール</p>    | <p>【報告】<br/>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの取り組み」<br/>報告者:沖縄県ひきこもり専門支援センター<br/>相談支援専門員 上原 由里子<br/>【講話】<br/>「ひきこもり状態にある方やその家族の支援について」～ひきこもり本人・家族の心を開く支援～<br/>講師:山口大学大学院教授 山根 俊恵 先生</p> | <p>対象:市町村、地域包括支援センター、社会福祉協議会、生活困窮自立支援事業(パーソナルサポートセンター)、地域若者サポートステーション、民間支援団体、医療機関、保健所、福祉事務所等でひきこもり支援に従事する者<br/>参加者:72人<br/>(41 機関)</p> |

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>災害派遣精神医療チーム(DPAT)研修会<br/>R6年12月18日(水)<br/>9:00～17:00<br/>場所:当センター</p>                          | <p>講師及びファシリテーター:琉球病院、精和病院、平安病院、南部医療センター、琉球こころのクリニック、那覇市立病院、地域保健課等から17名(医師、看護師、公認心理師、精神保健福祉士、社会福祉士、事務・行政職等)<br/>内容:講義及び演習<br/>プログラム1 講義 災害医療概論 CSCATTT<br/>プログラム2 講義 発災～DPAT 派遣要請の流れ<br/>プログラム3 講義 他機関の求めるDPATとの連携<br/>プログラム4 グループ討議 派遣の準備<br/>プログラム5 演習 災害時の記録<br/>プログラム6 演習 EMIS<br/>プログラム7 グループ討議 院内本部立ち上げ<br/>プログラム8 大規模災害演習<br/>プログラム9 グループ討議 減災への取り組み<br/>プログラム10 講義 能登地震から考える課題<br/>プログラム11 講義 災害拠点精神科病院について</p> | <p>対象:県内DPAT登録機関職員<br/>修了者:59人<br/>(15機関)</p>             |
| <p>かかりつけ医等心の健康対応力向上研修<br/>R7年1月18日(土)<br/>14:00～17:00<br/>場所:沖縄県医師会館ホール<br/>※共催:沖縄県医師会</p>        | <p>講演:「地域医療に従事するかかりつけ医師のための研修会～こころの連携指導料(Ⅰ)要件研修～」<br/>講師:札幌医科大学医学部神経精神医学講座<br/>主任教授 河西 千秋 氏<br/>助教 石橋 竜太郎 氏</p>  | <p>対象:内科医等一般科かかりつけ医及び精神科医、研修医等<br/>参加者:30人<br/>(25機関)</p> |
| <p>自死遺族の「分かち合い」の会スタッフ技能維持研修<br/>①R7年1月26日(日)<br/>10:30～17:30<br/>②R7年3月23日(日)<br/>11:00～12:00</p> | <p>内容:他府県市における自死遺族の「分かち合い」の会視察及び意見交換を行うことで、沖縄県自死遺族の「分かち合い」の会スタッフの技能維持及び向上を図る。<br/>①福岡市自死遺族の集い「リメンバー福岡」の視察及びスタッフとの意見交換<br/>②岐阜県自死遺族の会「千の風の会」スタッフとのオンライン意見交換</p>   | <p>①対象:ボランティアスタッフ2名<br/>②対象:ボランティアスタッフ7名</p>              |

## (2) 講演会・フォーラム

| 講演会等名<br>(期日・場所)  | 内容(テーマ、演題)<br>講師   | 対象及び<br>参加人員  |
|---|--|---|
| <p>自死遺族支援講演会<br/>R6年8月10日(土)<br/>10:00～12:00<br/>場所:沖縄県立博物館・美術館博物館講座室</p> | <p>講話:「大切な人を亡くした人の気持ち」～理解と接し方、グリーフケアについて～<br/>講師:一般社団法人 高橋聡美研究室<br/>代表 高橋 聡美 氏</p> | <p>対象:県民<br/>参加者:50人<br/>(一般:26人)<br/>(支援者:24人)</p> |

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p>ひきこもり一般向け<br/>講演会<br/>R6年12月7日(土)<br/>9:30~12:00<br/>場所:当センター<br/>2階教育研修室</p>                       | <p>テーマ:「沖縄県ひきこもり専門支援センターの取り組み」<br/>報告者:ひきこもり専門支援センター<br/>相談支援専門員 上原やすえ<br/>テーマ:「ひきこもりの正しい知識と理解<br/>～誰ひとり孤立しない地域づくり～」<br/>講師:山口大学大学院教授 山根 俊恵 先生</p>   | <p>対象:県民<br/>参加者 55人</p>   |
| <p>第24回<br/>アディクション<br/>フォーラム<br/>R7年2月1日(土)<br/>13:00~16:00<br/>場所:アイム・ユニバ<br/>ースてだこホール/<br/>大ホール</p> | <p>第1部:回復に取り組む当事者とご家族の体験発表<br/>(5名:断酒会2名(本人・家族) AA GA・NA 各1名)<br/>第2部:講演:「ラクで自由にクリーンな生き方」<br/>講師:医療法人社団ヒプノシス雷門メンタル<br/>クリニック<br/>院長 伊波 真理雄 氏<br/><br/>交流タイム・沖縄ダルクによりエイサー演舞・自助グ<br/>ループや回復施設等の紹介コーナー設置<br/>依存症自助グループ・関係機関リストや依存症リーフ<br/>レット等の配布</p> | <p>対象:県民、当<br/>事者・家族、自<br/>助グループ、回<br/>復施設、医療・<br/>行政・保健・福<br/>祉関係者<br/>参加者 383人</p> |

## 2 普及啓発

### (1) 刊行物

| 行政資料名                   | 定期・不定期 | 発行部数         | 規格 | 頁数 |
|-------------------------|--------|--------------|----|----|
| 総合精神保健福祉センター所報(令和5年度実績) | 定期     | ホームペ<br>ージ掲載 | A4 | 50 |
| ひきこもり専門支援センター通信 第6号     | 不定期    | ホームペ<br>ージ掲載 | A4 | 4  |

### 3 技術援助・連絡会議

#### (1) 技術指導・援助状況

地域精神保健福祉活動を推進するために、保健所、市町村、その他の関係機関、団体等に対して研修会・講演会への講師派遣、各種委員会・ケース会議への参加及び各種会議を開催し、専門的な立場から技術指導及び技術援助を行っている。

|          | 技術指導・援助（延件数） |      |       |    |       |     |     |         |       |      |      |    |     |     | 教育研修 |       |
|----------|--------------|------|-------|----|-------|-----|-----|---------|-------|------|------|----|-----|-----|------|-------|
|          | 老人精神保健       | 社会復帰 | アルコール | 薬物 | ギャンブル | ゲーム | 思春期 | 心の健康づくり | ひきこもり | 自殺関連 | 犯罪被害 | 災害 | その他 | 合計  | 延件数  | 参加延人員 |
| 保健所      | 0            | 0    | 6     | 5  | 0     | 0   | 0   | 0       | 11    | 3    | 0    | 0  | 9   | 34  | 29   | 77    |
| 市町村      | 0            | 0    | 6     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0       | 117   | 0    | 0    | 0  | 11  | 134 | 146  | 305   |
| 福祉事務所    | 0            | 0    | 1     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0       | 2     | 0    | 0    | 0  | 0   | 3   | 14   | 35    |
| 医療施設     | 0            | 0    | 14    | 0  | 0     | 0   | 0   | 0       | 25    | 0    | 0    | 22 | 49  | 110 | 71   | 187   |
| 介護老人保健施設 | 0            | 0    | 0     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0       | 0     | 0    | 0    | 0  | 0   | 0   | 0    | 0     |
| 障害者支援施設  | 0            | 0    | 4     | 2  | 0     | 0   | 0   | 0       | 4     | 0    | 0    | 0  | 0   | 10  | 22   | 29    |
| 社会復帰施設   | 0            | 0    | 0     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0       | 20    | 0    | 0    | 0  | 0   | 20  | 19   | 50    |
| その他      | 0            | 36   | 19    | 1  | 14    | 0   | 0   | 0       | 67    | 45   | 56   | 9  | 131 | 378 | 89   | 813   |
| 合計       | 0            | 36   | 50    | 8  | 14    | 0   | 0   | 0       | 246   | 48   | 56   | 31 | 200 | 689 | 390  | 1496  |
| 実施件数     | 0            | 1    | 2     | 1  | 2     | 0   | 0   | 0       | 29    | 4    | 40   | 5  | 23  | 107 |      | 25    |

(令和6年度衛生行政報告例から)

※件数は、参加機関の件数を計上している。

※実施件数は当センターが技術指導・援助を行った件数を実数で計上している。

#### (2) 連携会議等

##### ア アディクション連携会議

アディクション問題に関わる行政・保健・医療・福祉・司法等の関係機関、当事者や家族自助グループや回復施設等が一同に会し、共に学び、意見や情報を交換することで連携を深めることを目的に開催した。

〔第1回〕

日 時：令和6年7月3日(水) 14:00～16:00

会 場：総合精神保健福祉センター（教育研修室）

参加者：56名（44機関）

内 容：①県内依存症相談件数報告

②各参加機関あいさつ、業務紹介

③事前アンケートに沿った協議、情報共有

[第2回]

日時：令和6年12月4日(水) 14:00～16:00

会場：総合精神保健福祉センター（教育研修室）

参加者：9名(8機関)

内容：①参加機関あいさつ

②事業報告

依存症リカバリーサークル

START

GA グループ

那覇市保健所

北部保健所

中部保健所

南部保健所

八重山保健所

精神保健福祉センター

③意見交換

イ 精神科救急医療責任者等連絡会（P. 32 参照）

ウ 精神科救急医療情報センター窓口相談員連絡会（P. 33 参照）

エ ひきこもり支援地域連絡協議会（P. 37 ～38 参照）

オ DPAT（災害派遣精神医療チーム）養成支援事業に係る会議

(ア) 運営委員会

災害派遣精神医療チーム(DPAT)養成支援事業において運営委員会を設置し、県内外の災害等の緊急時に、専門的な心のケアに関する対応が円滑に行われるようチームの体制を整備し、緊急支援体制の強化を図る。

開催：令和6年8月23日(金) 14:00～16:00

会場：総合精神保健福祉センター 2階

委員：14人(学識2人、医療8人、福祉1人、行政3人)

内容：報告1 沖縄県災害派遣精神医療チーム運営委員会設置要領の一部改正について

2 沖縄県 DPAT 活動マニュアル改訂に向けた検討委員会の設置について

協議1 県内発災時の体制、DPAT 活動開始基準について

2 今年度のDPAT 関連研修への派遣状況及び次年度計画について

(イ) 沖縄県 DPAT 活動マニュアル検討委員会(開催なし)

(ウ) DPAT 研修企画調整会議

前記1(1)研修会のとおり、大規模災害時に備え、沖縄県 DPAT の養成を図るために毎年研修を開催している。開催にあたっては専門的な訓練を受けた DPAT 先遣隊隊員及び統括者の協力が不可欠であり、企画や内容の検討、講師調整のため、みだしの会議を開催した。

開催：年4回(7月31日、9月18日、11月12日、12月10日)

参加者：概ね11人(医師、看護師、精神保健福祉士、公認心理師、事務職等)

参加機関：琉球病院、平安病院、琉球こころのクリニック、南部医療センター、精和病院、地域保健課、当センター等

内容：プログラム・開催方法の検討、講師・ファシリテーター役割分担等

カ 沖縄県発達障がい者支援センター・沖縄県立総合精神保健福祉センター連絡会議  
沖縄県の発達障害児(者)支援体制の推進を図るため、沖縄県発達障がい者支援センターがじゅま〜ると当センターの恒常的な連携が確保できることを目的に実施。

日 時:令和6年6月18日 14:30～16:00(Zoom)

参加者:発達障がい者支援センターがじゅま〜る職員3名、当センター職員5名、ひきこもり専門支援センター相談支援専門員2名

内 容:各機関における概要・実績・事業計画紹介、情報・意見交換等

## (3) 講師等派遣

| No. | 日付           | 内 容   | 参加者数 | 主 催           | 対 象               | 講師等派遣職員      |
|-----|--------------|---|------|---------------|-------------------|--------------|
| 1   | R6年5月23日(木)  | 相談員基礎研修～他機関の役割と連携～                          | 129  | 県・沖縄女性財団      | 相談機関職員            | 友利邦子         |
| 2   | R6年6月12日(水)  | メンタルヘルス                                     | 10   | 南風原町教育委員会     | 職員                | 宮川 治         |
| 3   | R6年7月11日(木)  | 豊見城市要保護児童対策協議会実務者会議において「ひきこもりの現状及び支援について」講話 | 27   | 豊見城市子育て支援課    | 豊見城市要保護児童対策協議会実務者 | 名嘉信子         |
| 4   | R6年8月2日(金)   | 沖縄市事例検討会において、ひきこもりの理解と沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介   | 19   | ひきこもり専門支援センター | ひきこもり支援担当職員       | 名嘉信子         |
| 5   | R6年9月21日(土)  | ひきこもり一般市民向け講座                               | 40   | 名護市役所生活支援課    | 名護市民              | 名嘉信子         |
| 6   | R6年11月13日(水) | 看護協会講演会                                     | 50   | 看護協会          | 会員                | 宮川 治         |
| 7   | R6年11月16日(土) | 酒害教育  | 6    | 沖縄刑務所         | 入所者               | 兼浜保佳         |
| 8   | R6年11月19日(火) | 指定医研修                                       | 400  | 日本精神科病院協会     | 精神科医師             | 宮川 治         |
| 9   | R6年11月25日(月) | 酒害教育  | 6    | 沖縄刑務所         | 入所者               | 兼浜保佳         |
| 10  | R6年11月26日(火) | ひきこもり窓口周知研修会                                | 26   | 宜野湾市福祉総務課     | ひきこもり支援者          | 名嘉信子<br>宮城政代 |
| 11  | R6年12月3日(火)  | メンタルヘルス                                     | 30   | 翔南小学校         | 職員                | 宮川 治         |
| 12  | R6年12月12日(木) | メンタルヘルス                                     | 30   | 北丘小学校         | 職員                | 宮川 治         |
| 13  | R7年2月1日(土)   | 酒害教育  | 5    | 沖縄刑務所         | 入所者               | 兼浜保佳         |
| 14  | R7年2月28日(金)  | 酒害教育  | 5    | 沖縄刑務所         | 入所者               | 兼浜保佳         |

## 4 組織育成支援

### (1) 自死遺族の「分かち合い」の会

自死遺族が安心して自らの痛みと向き合うことのできる「分かち合いの場」を提供し、参加する一人ひとりが抱えている悲しみを共有することによって癒やされ、自分のペースで回復していけることを目的に、平成19年度からファシリテーター養成を行い、平成20年度から自死遺族の「分かち合い」の会を開催している。

2022年4月から民法の成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、令和4年度から18歳以上であれば参加を認めることにした。ただし、現役の高校生については、学校が個別支援することが適切と判断し、引き続き対象者には含めない。

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、原則開催した。参加者は実数11人(新規7人、前年度以前に参加があった方4人)、延べ15人であった。

北部、宮古、八重山など遠方から参加できること、家族の病気や障がい、育児、介護等の理由で外出が難しい方にも参加できることなどから、令和6年度に引き続き、12月はオンライン開催を試行した。(参加申込が無かった)

対 象 者: 身近な人(配偶者、親、子ども、兄弟姉妹)を自死によって亡くされた方。原則として、18歳以上(ただし、高校生を除く)。

場 所: 当センター・デイルーム

開催日時: 毎月第3土曜日、14時～16時(13時半受付)

参加方法: 当日参加(予約なし)

スタッフ: 養成研修を受講したボランティア・スタッフとセンター職員で行っている。

内 容: 基本は小グループで分かち合い(語り合い)、状況に応じ個別面談を行う。

自死遺族の「分かち合い」の会開催・参加状況

| 開催月  | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 合計     |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| 参加者数 | 2    | 1    | 2    | 2    | 1    | 1    | 2    | 1    | 0    | 1    | 1    | 1    | 15     |
| スタッフ | 5(2) | 5(1) | 5(1) | 5(1) | 5(1) | 3(1) | 4(1) | 4(1) | 0(0) | 4(1) | 4(1) | 3(1) | 47(12) |

※スタッフのうち、カッコ内は当センター職員(再掲)

### (2) 依存症自助グループ活動紹介ミーティング

目的: 多様で複雑な課題を有し、誰にでも起こりうる依存症への理解を深め、地域における当事者主体の回復の意義や、自助組織の重要性の理解促進を目的に開催する。

場所: 当センター2階教育研修室

| 日 時                         | 活動紹介自助グループ      | 参加者数  | 内 容   |
|-----------------------------|-----------------|---|---|
| R6年8月28日(水)<br>14:00～16:00  | NA              | 支援者22名<br>NAメンバー9名<br>計 31名                   | NAの説明と活動紹介、体験談①<br>模擬ミーティング、体験談②              |
| R6年8月29日(木)<br>14:00～16:00  | AA              | 支援者16名<br>AAメンバー5名<br>計 21名                   | AAの説明と活動紹介ミーティング・アナウンス、模擬応答                   |
| R6年10月29日(火)<br>14:00～16:00 | GA&<br>Gam-anon | 支援者10名<br>GAメンバー1名<br>Gam-anonメンバー3名<br>計 14名 | GA体験談、GAの説明、<br>Gam-anon体験談、Gam-anon説明、参加者の感想 |
| R7年2月17日(月)<br>14:00～16:00  | 断酒会             | 支援者8名<br>断酒会メンバー10名<br>計 18名                  | 断酒会体験談、断酒会より要望<br>参加者の感想                      |

## (V) 精神科救急医療体制

## 1 精神科救急医療情報センター相談窓口の受信状況

県は、精神科救急医療体制整備事業を行っている。その事業の中に精神科医療を必要とする者が、いつでも安心して相談や受診ができるよう、休日・夜間等の外来診療時間外において、精神科救急医療情報センターを設置。電話相談、精神科救急医療施設への受入調整等を行っている。総合精神保健福祉センターは、その事業実績をまとめており、令和6年度の結果は以下のとおりであった。

令和2年10月から後夜帯を再開した。

## (1) 勤務帯別受信状況と開設回数

| 勤務帯<br>(回数)          | 相談者 | 受信件数 | 精神科医療施設紹介(※1) |     |     |      |                   |    |    |      |           |    |    | 救急告示病院紹介 | 電話相談   |      | その他(※2) |      |
|----------------------|-----|------|---------------|-----|-----|------|-------------------|----|----|------|-----------|----|----|----------|--------|------|---------|------|
|                      |     |      | 当番病院紹介        |     |     |      | 当番日以外の精神科救急医療施設紹介 |    |    |      | かかりつけ病院紹介 |    |    |          | 相談機関案内 | 指導助言 |         |      |
|                      |     |      | 合計            | 入院  | 外来  | 受診なし | 合計                | 入院 | 外来 | 受診なし | 合計        | 入院 | 外来 |          |        |      |         | 受診なし |
| 休日<br>(日勤)<br>(122回) | 本人  | 450  | 25            | 2   | 20  | 3    | 1                 | 0  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 0        | 3      | 4    | 397     | 20   |
|                      | 家族  | 232  | 69            | 28  | 34  | 7    | 1                 | 1  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 8        | 1      | 150  | 3       |      |
|                      | 関係者 | 135  | 37            | 18  | 18  | 1    | 1                 | 1  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 1        | 0      | 54   | 42      |      |
|                      | その他 | 39   | 7             | 1   | 5   | 1    | 0                 | 0  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 1        | 0      | 19   | 12      |      |
|                      | 合計  | 856  | 138           | 49  | 77  | 12   | 3                 | 2  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 13       | 5      | 620  | 77      |      |
| 前夜<br>(364回)         | 本人  | 1020 | 57            | 7   | 47  | 3    | 2                 | 2  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 15       | 6      | 901  | 39      |      |
|                      | 家族  | 473  | 135           | 60  | 68  | 7    | 7                 | 6  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 26       | 11     | 286  | 8       |      |
|                      | 関係者 | 329  | 98            | 62  | 30  | 6    | 7                 | 6  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 5        | 2      | 124  | 93      |      |
|                      | その他 | 62   | 10            | 3   | 7   | 0    | 1                 | 0  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 2        | 0      | 39   | 10      |      |
|                      | 合計  | 1884 | 300           | 132 | 152 | 16   | 17                | 14 | 3  | 0    | 0         | 0  | 0  | 48       | 19     | 1350 | 150     |      |
| 後夜<br>(365回)         | 本人  | 696  | 20            | 4   | 16  | 0    | 0                 | 0  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 9        | 5      | 638  | 24      |      |
|                      | 家族  | 113  | 36            | 14  | 17  | 5    | 2                 | 1  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 1        | 2      | 67   | 5       |      |
|                      | 関係者 | 120  | 28            | 19  | 9   | 0    | 2                 | 1  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 2        | 0      | 40   | 48      |      |
|                      | その他 | 19   | 3             | 2   | 1   | 0    | 0                 | 0  | 0  | 0    | 0         | 0  | 0  | 0        | 0      | 8    | 8       |      |
|                      | 合計  | 948  | 87            | 39  | 43  | 5    | 4                 | 2  | 2  | 0    | 0         | 0  | 0  | 12       | 7      | 753  | 85      |      |
| 合計<br>(851回)         | 本人  | 2166 | 102           | 13  | 83  | 6    | 3                 | 2  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 27       | 15     | 1936 | 83      |      |
|                      | 家族  | 818  | 240           | 102 | 119 | 19   | 10                | 8  | 2  | 0    | 0         | 0  | 0  | 35       | 14     | 503  | 16      |      |
|                      | 関係者 | 584  | 163           | 99  | 57  | 7    | 10                | 8  | 2  | 0    | 0         | 0  | 0  | 8        | 2      | 218  | 183     |      |
|                      | その他 | 120  | 20            | 6   | 13  | 1    | 1                 | 0  | 1  | 0    | 0         | 0  | 0  | 3        | 0      | 66   | 30      |      |
|                      | 総計  | 3688 | 525           | 220 | 272 | 33   | 24                | 18 | 6  | 0    | 0         | 0  | 0  | 73       | 31     | 2723 | 312     |      |

※1 精神科救急医療施設とは、輪番病院である18施設のこと。

※2 その他とは、病院間の連絡、精神科救急医療情報センターのシステムの説明、精神科以外の相談・問い合わせ等

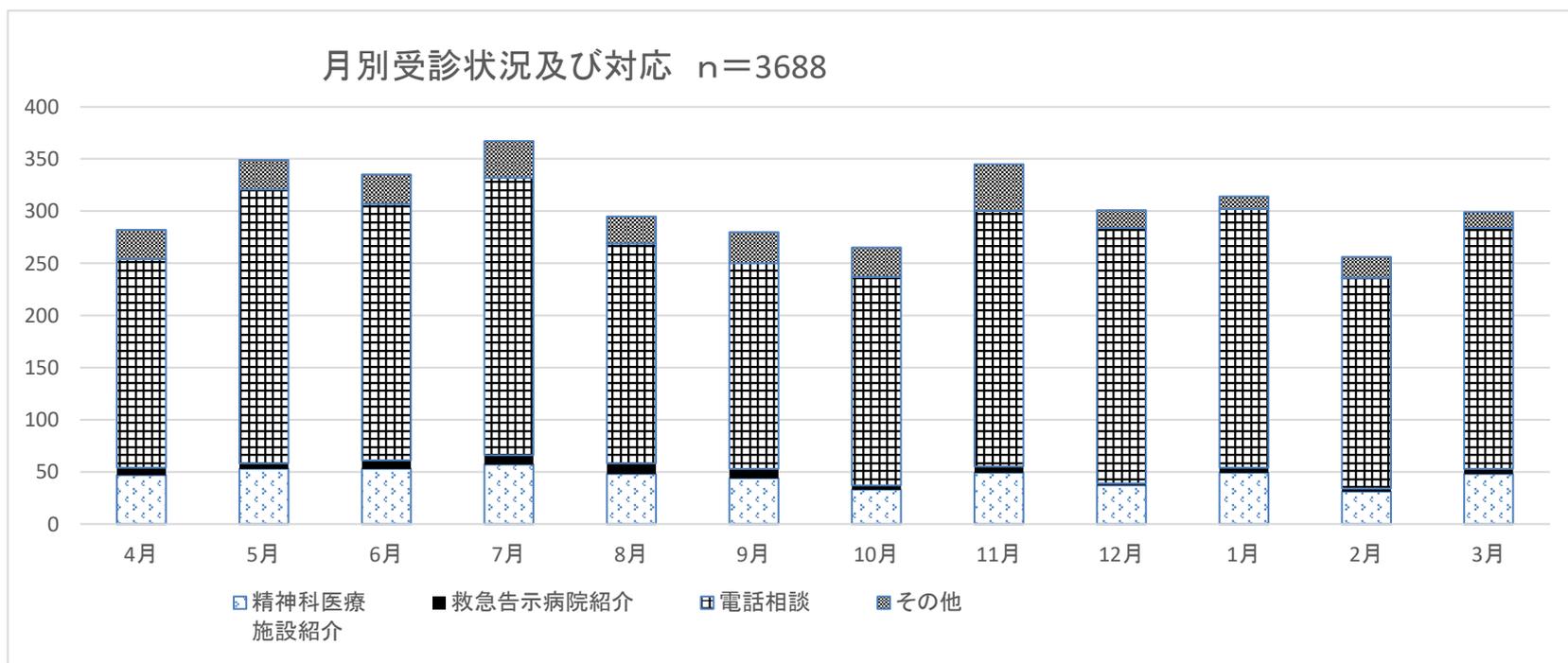
(2) 月別受信状況及び対応

令和6年4月1日～令和7年3月31日

| 月<br>日(回数)               | 総<br>受<br>信<br>件<br>数 | 精神科医療施設紹介(※1) |            |            |                  |                       |           |          |                  |           |          |          |                  | 救<br>急<br>告<br>示<br>病<br>院<br>紹<br>介 | 電話相談                       |                  | そ<br>の<br>他<br>(※2) |
|--------------------------|-----------------------|---------------|------------|------------|------------------|-----------------------|-----------|----------|------------------|-----------|----------|----------|------------------|--------------------------------------|----------------------------|------------------|---------------------|
|                          |                       | 当番病院紹介        |            |            |                  | 当番日以外の精神科<br>救急医療施設紹介 |           |          |                  | かかりつけ病院紹介 |          |          |                  |                                      | 相<br>談<br>機<br>関<br>案<br>内 | 指<br>導<br>助<br>言 |                     |
|                          |                       | 合<br>計        | 入<br>院     | 外<br>来     | 受<br>診<br>な<br>し | 合<br>計                | 入<br>院    | 外<br>来   | 受<br>診<br>な<br>し | 合<br>計    | 入<br>院   | 外<br>来   | 受<br>診<br>な<br>し |                                      |                            |                  |                     |
| 令和6年 4 月<br>30日(69回)     | 282                   | 45            | 19         | 23         | 3                | 2                     | 2         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 7                                    | 1                          | 199              | 28                  |
| 5 月<br>31日(72回)          | 349                   | 50            | 18         | 28         | 4                | 3                     | 2         | 1        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 5                                    | 3                          | 260              | 28                  |
| 6 月<br>30日(69回)          | 335                   | 52            | 22         | 28         | 2                | 1                     | 1         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 8                                    | 3                          | 243              | 28                  |
| 7 月<br>31日(71回)          | 367                   | 54            | 22         | 28         | 4                | 3                     | 2         | 1        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 9                                    | 4                          | 262              | 35                  |
| 8 月<br>31日(72回)          | 295                   | 47            | 18         | 25         | 4                | 1                     | 1         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 10                                   | 6                          | 205              | 26                  |
| 9 月<br>30日(71回)          | 280                   | 40            | 21         | 19         | 0                | 4                     | 2         | 2        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 9                                    | 3                          | 194              | 30                  |
| 10 月<br>31日(71回)         | 265                   | 32            | 19         | 11         | 2                | 1                     | 1         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 4                                    | 3                          | 197              | 28                  |
| 11 月<br>30日(70回)         | 345                   | 48            | 23         | 21         | 4                | 1                     | 1         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 6                                    | 2                          | 243              | 45                  |
| 12 月<br>31日(73回)         | 301                   | 35            | 14         | 18         | 3                | 2                     | 2         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 2                                    | 0                          | 245              | 17                  |
| 令和7年 1 月<br>31日(74回)     | 314                   | 46            | 15         | 28         | 3                | 3                     | 2         | 1        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 5                                    | 3                          | 245              | 12                  |
| 2 月<br>28日(66回)          | 256                   | 29            | 13         | 15         | 1                | 2                     | 2         | 0        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 3                                    | 0                          | 202              | 20                  |
| 3 月<br>31日(73回)          | 299                   | 47            | 16         | 28         | 3                | 1                     | 0         | 1        | 0                | 0         | 0        | 0        | 0                | 5                                    | 3                          | 228              | 15                  |
| <b>合計<br/>365日(851回)</b> | <b>3688</b>           | <b>525</b>    | <b>220</b> | <b>272</b> | <b>33</b>        | <b>24</b>             | <b>18</b> | <b>6</b> | <b>0</b>         | <b>0</b>  | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b>         | <b>73</b>                            | <b>31</b>                  | <b>2723</b>      | <b>312</b>          |

※1 精神科救急医療施設とは輪番病院である18施設のこと。

※2 その他とは病院間の連絡、システム説明、精神科以外の相談・問い合わせ等のこと。



月別受信状況と対応はグラフのとおりで月平均受信件数は 307.3 件であった。

## 2 精神科救急医療連絡会

### (1) 精神科救急医療責任者等連絡会

精神科救急医療情報センターの体制整備及び円滑な運営を図ることを目的として開催する。

| 月 日   | 内 容  | 参加数・構成員  |
|---|--|--|
| 第 1 回<br>R6 年 6 月 26 日(水)<br>14:00～16:00<br>場所：沖縄県医師会館      | (1) 精神疾患の診療拒否ともとれる対応に対する改善検討意見<br>(2) かかりつけ病院が受入困難時、本人がかかりつけ病院を強く希望している場合の対応について<br>(3) かかりつけ病院が、諸事情で受け入れを断り受診調整に苦慮したケース<br>(4) 令和 5 年度第 1 回連絡会議で「救命士は脳卒中等、器質的な観察についてはトレーニングを積まれている」とのことで当番病院は原則として救急隊の判断を優先して受け入れるとなった。第 2 回の連絡会議でも同様の周知が行われているが、改めて確認したい事例があったので共有したい<br>(5) 輪番(当番)病院が断った場合の対応について<br>(6) 精神科救急医療情報センターの電話が繋がらなかった<br>(7) 平日日中(9時～17時)にかかりつけ病院に搬送できない場合の搬送先選定について<br>(8) 外国人観光客対応についていくつか確認したい<br>(9) 各警察署が当番病院を把握しているのか確認したい<br>(10) かかりつけ病院満床で当番病院に入院依頼の際に同意者となりうる方への連絡は誰が行うのか確認したい<br>(11) 当番病院受診を家族や本人が拒否している場合の扱いを確認したい | <参加人数><br>第 1 回：48 名<br>第 2 回：47 名<br><構成機関><br>1 沖縄県医師会<br>2 精神科病院協会<br>3 外来精神科医会<br>4 精神保健福祉協会<br>5 防災危機管理課<br>6 警察本部<br>7 救急告示病院<br>8 精神保健福祉士協会<br>9 日本精神科看護協会<br>沖縄支部<br>10 琉球大学病院<br>11 精和病院<br>12 琉球病院<br>13 南部医療センター<br>こども医療センター<br>14 保健所<br>15 県地域保健課<br>16 精神科救急窓口相談員<br>17 当センター<br>18 その他所長が必要と認めた者(各MC協議会、沖縄県精神科診療所協会) |
| 第 2 回<br>R6 年 12 月 11 日<br>(水)<br>14:00～16:00<br>場所：沖縄県医師会館 | (1) かかりつけルールおよび飲酒時の対応について再度確認したい<br>(2) 救急隊による搬送、受診調整について<br>(3) クリニックからの安易な夜間救急利用について<br>(4) 精神科救急システム利用ケースや措置入院ケースの退院後外来通院依頼については、患者の個別性を考慮した柔軟な対応をお願いしたい  |  |

- (2) 精神科救急医療情報センター窓口相談員連絡会  
精神科救急医療情報センターの円滑な運営のため、相談員の資質向上を図ることを目的として開催する。

| 日 時  | 内 容                    | 対象（参加人数）              |
|--|------------------------|-----------------------|
| 第 1 回<br>R6 年 8 月 14 日（水）<br>14：00～16：00<br>場所：当センター | 事例検討 3 事例<br>意見交換 6 事例 | 参加者 13 名<br>（相談員 8 名） |
| 第 2 回<br>R7 年 2 月 12 日（水）<br>14：00～16：00<br>場所：当センター | 事例検討 2 事例<br>意見交換 4 事例 | 参加者 16 名<br>（相談員 7 名） |

## (VI) ひきこもり専門支援センター事業

## 1 ひきこもり専門支援センター概要

ひきこもり※状態にある本人及び家族等を支援するとともに、関係機関と連携することにより、ひきこもり状態にある本人の自立を促進し、本人及び家族の福祉の増進を図るため、平成 28 年 10 月に当センター内にひきこもり専門支援センターを開設し、相談業務を開始した。

※ひきこもりの定義・・・様々な要因の結果として社会参加(義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など)を回避し、原則的には 6 カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態(他者と交わらない形での外出をしてもよい)を指す現象概念である。なお、ひきこもりは原則として統合失調症の陽性あるいは陰性症状に基づくひきこもり状態とは一線を画した非精神病性の現象とするが、実際には確定診断がなされる前の統合失調症が含まれている可能性は少なくないことに留意すべきである。(2010 年 ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン)

## 2 業務内容

## (1) ひきこもりに関する相談支援

## ア 相談支援体制

ひきこもり専門支援センターでは、ひきこもり相談支援専門員(保健師、看護師等の資格を有)を 4 名配置し、ひきこもりに関する相談支援を行っている。相談方法は、主に電話相談、来所相談、訪問など適宜必要な支援を実施している。

電話相談は、月曜日～金曜日(祝日、年末年始、慰霊の日を除く)の 10 時～12 時、13 時～16 時受付、来所相談は予約制となっている。

## イ 相談延件数

支援方法別相談延件数内訳は、電話相談 940 件、来所相談 373 件、メールや文書の送付 312 件、訪問支援・同行支援 163 件で、総数 1,788 件であった。前年度の相談延件数 1,621 件と比較すると、167 件の増加がみられる。

訪問支援は、家庭訪問や同行支援(本人と関係機関の見学、病院受診等)であった。

## 令和6年度相談対応件数

| 支援方法      | 本人  | 家族    |       |             | 関係機関 | その他<br>(親族・知人等) | 延件数   | 令和5年度 |
|-----------|-----|-------|-------|-------------|------|-----------------|-------|-------|
|           |     | 父母    | きょうだい | 妻・夫<br>同居家族 |      |                 |       |       |
| 電話        | 130 | 506   | 49    | 10          | 233  | 12              | 940   | 899   |
| 来所        | 120 | 218   | 13    | 6           | 16   | 0               | 373   | 397   |
| 訪問支援・同行支援 | 65  | 74    | 0     | 2           | 22   | 0               | 163   | 121   |
| メール・文書    | 105 | 193   | 8     | 3           | 3    | 0               | 312   | 204   |
| 延件数       | 420 | 991   | 70    | 21          | 274  | 12              | 1,788 | 1,621 |
|           |     | 1,082 |       |             |      |                 |       |       |

## ウ ひきこもり専門支援センターへの相談者の概要

相談実人員は 314 人。そのうち男性は 230 人(73%)、女性は 81 人(26%)で対象者は男性が多かった。年代別では、20 代 85 人(27%)、40 代 76 人(24%)、30 代 71 人(22%)、と、対象者は前年度と比較すると 40 代が 56 人から 76 人と増加している。いわゆる「8050 問題」に該当する可能性の高い、50 代以上の相談は 32 人(10%)であった。

## 相談実人員

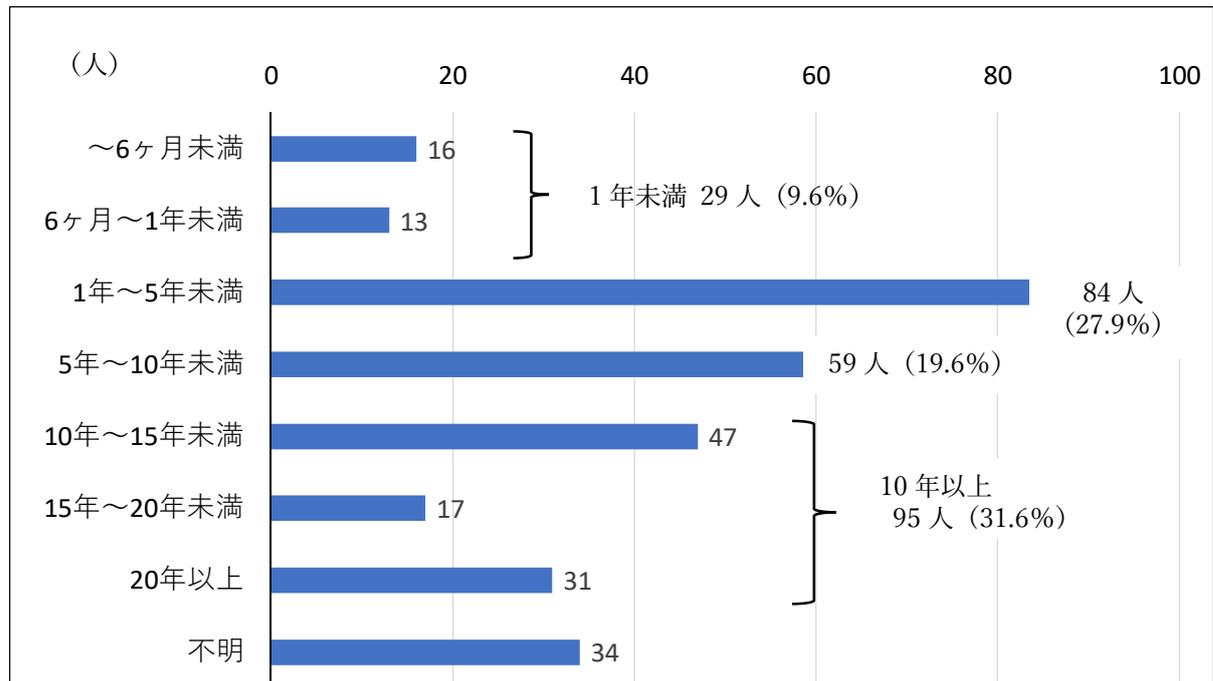
|    | 10 歳未満 | 10 代 | 20 代 | 30 代 | 40 代 | 50 代以上 | 不明 | 総数  |
|----|--------|------|------|------|------|--------|----|-----|
| 男性 | 0      | 33   | 56   | 50   | 56   | 28     | 7  | 230 |
| 女性 | 0      | 7    | 28   | 21   | 20   | 4      | 1  | 81  |
| 不明 | 0      | 1    | 1    | 0    | 0    | 0      | 1  | 3   |
| 総数 | 0      | 41   | 85   | 71   | 76   | 32     | 9  | 314 |

## エ 相談対象者のひきこもり年数

相談実人員 314 人中、ひきこもり以外の相談(病気について・家族の悩み等)が 13 人あり、その数を除きひきこもりに関する相談は、301 人となっている。そのうちひきこもり年数で最も多いのが 1～5 年未満で 84 人(27.9%)となっており、次いで 5～10 年未満が 59 人(19.6%)であった。

また、10 年以上にわたる長期のひきこもり者は 95 人で、全体の 31.6%に上っている。

ひきこもり年数(N=301)



## オ 処遇

令和 6 年度ケース支援台帳に登録された 314 人のうち、年度内に支援終了したケースは 156 人。支援終了の内訳は、助言終了 108 人、関係機関にて支援 19 人、就労や就学のため支援終了 14 人、中断 15 人であった。次年度も引き続き支援を要する継続事例は 158 人である。

## 支援終了者の内訳

| 内 訳      | ケース実数 |
|----------|-------|
| 助言終了     | 108   |
| 関係機関にて支援 | 19    |
| 就労・就学    | 14    |
| 中 断      | 15    |
| 合 計      | 156   |

## (2) 受理会議

目 的:継続支援の可否や支援方針の決定

日 時:毎週水曜日(8:45~10:00)、その他適宜

出席者:当センター所長(精神科医)、相談指導班長(保健師)、ひきこもり支援担当職員(保健師、心理士)、ひきこもり相談支援専門員(保健師、看護師)

## (3) ひきこもり支援機関事例検討会・支援者会議

事例を通し、関係機関職員の相談技術の向上を図るとともに、適切な支援方法について検討し、関係機関との連携を強化する目的で開催するとともに関係機関主催の会議への出席。

延 14 事例に対して、10 回開催、45 機関 99 名の参加があった。

| 開催日・会議名                             | 参加機関   | 参加人数   | 事例数 |
|-------------------------------------|--|--------|-----|
| 4月23日(火)<br>措置入院者退院前<br>調整会議        | 本人、両親、新垣病院(主治医、看護師、心理士、訪問看護師、精神保健福祉士)、保健所担当保健師、沖縄県ひきこもり専門支援センター1名                              | 5機関10名 | 1   |
| 6月4日(火)<br>宜野湾市福祉事務所<br>困難事例 事例検討会  | 宜野湾市(福祉事務所障がい福祉課 2名、福祉総務課 2名、保護課 3名)沖縄県ひきこもり専門支援センター1名、県立総合精神保健福祉センター4名                        | 3機関12名 | 1   |
| 6月11日(火)<br>那覇市保健所<br>事例検討会         | 那覇市地域包括支援センター3名、訪問看護ステーション看護師 1名、那覇市ちやーがんじゅう課 2名、那覇市保健所 4名、沖縄県ひきこもり専門支援センター1名、県立総合精神保健福祉センター2名 | 6機関13名 | 1   |
| 8月2日(金)<br>沖縄市事例検討会                 | 沖縄市役所12名、沖縄市社会福祉協議会 2名、沖縄県ひきこもり専門支援センター2名、県立総合精神保健福祉センター1名                                     | 4機関17名 | 2   |
| 8月26日(月)<br>宜野湾市福祉事務所<br>困難事例 事例検討会 | 宜野湾市(福祉事務所障がい福祉課 1名、保護課 2名)、沖縄県ひきこもり専門支援センター1名、県立総合精神保健福祉センター1名                                | 3機関6名  | 1   |
| 8月28日(水)<br>支援者会議                   | 本人、相談支援事業所 1名、生活・就労サポートセンター1名、沖縄県ひきこもり専門支援センター1名、県立総合精神保健福祉センター1名                              | 5機関5名  | 1   |

| 開催日・会議名                  | 参加機関  | 参加人数    | 事例数  |
|--------------------------|---|---------|------|
| 10月29日(火)<br>ケア会議        | 両親、主治医1名、相談支援事業所1名、訪問看護ステーション2名、子ども若者みらい相談プラザ sorae1名、沖縄県ひきこもり専門支援センター2名                                      | 6機関9名   | 1    |
| 12月9日(月)<br>事例検討会        | 主治医1名、相談支援事業所1名、訪問看護ステーション2名、子ども若者みらい相談プラザ sorae1名、沖縄県ひきこもり専門支援センター1名<br>県立総合精神保健福祉センター3名                     | 6機関9名   | 1    |
| R7年1月8日(水)<br>宮古島市事例検討会  | 宮古島市(障がい福祉課3名、生活福祉課1名)、宮古保健所保健師1名<br>沖縄県ひきこもり専門支援センター2名   | 3機関7名   | 3    |
| R7年2月28日(金)<br>久米島町事例検討会 | 久米島町7名(福祉課こども班長1名、保健師3名、教育委員会1名、中学校教頭1名、アシスト支援員1名)<br>島尻地区教育事務所1名<br>沖縄県ひきこもり専門支援センター2名<br>県立総合精神保健福祉センター所長1名 | 4機関11名  | 2    |
| 延べ数                      |   | 45機関99名 | 14事例 |

## (4) ひきこもり支援地域連絡協議会

ひきこもりの状態にある本人及び家族を孤立させることなく、住み慣れた地域の既存の社会資源(医療、保健、福祉、教育、就労等の関係機関)が連携し、適切な支援ができるよう、連絡協議会を設置する。5地区の総計 81機関 139名の参加があった。

| 地区 | 日時                           | 会場                   | 内容  | 参加機関   | 参加数         |
|----|------------------------------|----------------------|---|--|-------------|
| 北部 | 6月7日(金)<br>13時30分<br>～15時30分 | 北部合同<br>庁舎2階<br>大会議室 | 【協議事項】<br>「ひきこもり支援のための地域連携体制について」<br>【報告】<br>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介と実績」 | 市町村担当課、保健所、福祉事務所、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、パーソナルサポートセンター、公共職業安定所、地域若者サポートステーション、障害者就業・生活支援センター、沖縄県ひきこもり専門支援センター、県立総合精神保健福祉センター | 18機関<br>25名 |

|     |   |                             |  |  |               |
|-----|---|-----------------------------|--|--|---------------|
| 中部  | 7月26日<br>(金)<br>13時30分<br>～16時            | 中部合同<br>庁舎4階<br>第3・4<br>会議室 | <p><b>【報告】</b><br/>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介と実績」</p> <p><b>【協議事項】</b><br/>「ひきこもり支援のための地域連携体制について」</p> | 市町村担当課、教育委員会、沖縄県おしごと応援センターOne×One 中部サテライト、パーソナルサポートセンター、地域若者サポートステーション、障害者就業・生活支援センター、社会福祉協議会、沖縄県おしごと応援センターone×one、医療機関、民間支援機関、KHJ 全国ひきこもり家族会連合会沖縄支部、中部保健所、沖縄県ひきこもり専門支援センター、県立総合精神保健福祉センター | 21 機関<br>41 名 |
| 南部  | 9月27日<br>(金)<br>13時30分<br>～16時            | 当センター2階<br>教育研修室            | <p><b>【報告】</b><br/>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介と実績」</p> <p><b>【協議事項】</b><br/>「ひきこもり支援のための地域連携体制について」</p> | 市町村担当課、保健所、福祉事務所、相談支援事業所、社会福祉協議会、包括支援センター、パーソナルサポートセンター、地域若者サポートステーション、沖縄県おしごと応援センターone×one、医療機関、民間団体、沖縄県ひきこもり専門支援センター、県立総合精神保健福祉センター  | 22 機関<br>22 名 |
| 宮古  | 10月18日<br>(金)<br>13時30分<br>～15時30分        | 宮古合同<br>庁舎<br>2階講堂          | <p><b>【報告】</b><br/>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介と実績」</p> <p><b>【協議事項】</b><br/>「ひきこもり支援のための地域連携体制について」</p> | 市町村担当課、教育委員会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター、公共職業安定所、沖縄県おしごと応援センターone×one、県立病院、ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、保健所、沖縄県ひきこもり専門支援センター、県立総合精神保健福祉センター  | 12 機関<br>24 名 |
| 八重山 | 令和7年<br>1月17日<br>(金)<br>13時30分<br>～15時30分 | 八重山<br>合同庁舎<br>2階大会<br>議室   | <p><b>【報告】</b><br/>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介と実績」</p> <p><b>【協議事項】</b><br/>「ひきこもり支援のための地域連携体制について」</p> | 市町村担当課、青少年センター、社会福祉協議会、地域若者サポートステーション、地域活動支援センター、障害者就業・生活支援センター、医療機関、保健所、福祉事務所、沖縄県ひきこもり専門支援センター、県立総合精神保健福祉センター   | 8 機関<br>17 名  |

## (5) ひきこもり支援者研修会(再掲)

目 的:各機関の相談員や支援者が、ひきこもりやその家族支援について学び、スキルを学習することにより、相談に対する不安を取り除き、持続的な家族支援やひきこもり支援ができることを目的とする。

対 象 者:ひきこもり支援従事者

| 開催日時・場所  | 内 容   | 参加者     |
|--|---|---------|
| R6年12月6日(金)<br>13時30分～16時<br>場所:沖縄県産業支援センター1階ホール | <b>【報告】</b><br>「沖縄県ひきこもり専門支援センターの取り組み」<br>報告者:沖縄県ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 上原 由里子<br><b>【講話】</b><br>「ひきこもり状態にある方やその家族の支援について」<br>～ひきこもり本人・家族の心を開く支援～<br>講師:山口大学大学院教授 山根 俊恵先生 | 41機関72名 |

## (6) ひきこもり家族教室(再掲)

目 的:家族がひきこもりの知識と当事者への対応を学び、家族同士の情報交換や交流を図ることで、家族が安心して健康的な生活を送れるようになることを目的とする。

対象者:ひきこもり専門支援センターで支援している家族

場 所:当センター 2階教育研修室

総 計:4回の開催で52世帯66名の参加

| 開催日                  | 内 容  | 参加者         |
|----------------------|--|-------------|
| 第1回<br>5月10日<br>(水)  | ①講話:「ひきこもりのメカニズムと対処法」<br>講師:当センター所長 精神科医師 宮川 治<br>②「家族がよき応援者になるために～家族の関り方～」<br>講師:ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 宮城 政代<br>③情報交換及び交流会                       | 10世帯<br>12名 |
| 第2回<br>8月7日(水)       | ①講話:ひきこもり経験者の家族「親子の対話ができるまで」<br>講師:北部地区「不登校・ひきこもりを考える会」<br>世話人代表 親川 久巳氏<br>②講話:ひきこもり経験者「私の経験から家族へ伝えたいこと」<br>講師:アソシア ホイスクーレ支援員 山城 愛永氏<br>③質疑応答及び情報交換会 | 16世帯<br>21名 |
| 第3回<br>11月13日<br>(水) | ①講話:「発達特性のある方の理解と対応について」<br>講師:浦添市障がい者(児)基幹相談支援センター<br>てだこの森 公認心理師 川上 健太氏<br>②質疑応答及び情報交換   | 17世帯<br>22名 |

|                            |  |            |
|----------------------------|--|------------|
| 第4回<br>R7年<br>1月29日<br>(水) | ①講話：「ひきこもりの回復ステップについて」<br>講師：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 宮城 政代<br>②講話：「居場所」「ショートケア」について<br>講師：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 上原 由里子<br>③講話：「地域若者サポートステーション琉球」について<br>講師：総括補佐 上地 野我氏<br>④講話：「沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター南部」<br>について<br>講師：自立相談支援員 比嘉 町子氏<br>家計相談支援員 松尾 暢子氏<br>⑤質疑応答及び情報交換会 | 9世帯<br>10名 |
|----------------------------|--|------------|

## (7) ひきこもり一般県民向け講演会(再掲)

目的：多様で複雑な課題を有し、誰にでも起こりうるひきこもりへの理解を深め、身近な地域で相談支援が受けられることの普及啓発を図る事を目的に講演会を開催する。

対象者：一般県民

場所：当センター2階教育研修室

| 開催日                          | 内 容   | 参加者        |
|------------------------------|---|------------|
| R6年12月7日<br>(土)<br>9時30分～12時 | テーマ：「沖縄県ひきこもり専門支援センターの取り組み」<br>報告者：ひきこもり専門支援センター<br>相談支援専門員 上原やすえ<br>テーマ：「ひきこもりの正しい知識と理解<br>～誰ひとり孤立しない地域づくり～」<br>講師：山口大学大学院教授 山根 俊恵先生 | 参加者<br>55人 |

## (8) 普及啓発

「ひきこもり専門支援センター通信 第6号」を作成し、当センターホームページに掲載するとともに、各種会議等において、ひきこもりやひきこもり専門支援センターに関するリーフレット等を配布した。

## (9) 講師等派遣(再掲)

| No. | 日時                         | 内 容   | 参加者数 | 主 催            | 対 象               | 派遣職員 |
|-----|----------------------------|---|------|----------------|-------------------|------|
| 1   | 7月11日(木)<br>14時30分<br>～16時 | 豊見城市要保護児童対策協議会実務者会議において「ひきこもりの現状及び支援について」講話 | 27   | 豊見城市<br>子育て支援課 | 豊見城市要保護児童対策協議会実務者 | 名嘉   |

|   |                      |  |    |             |             |          |
|---|----------------------|--|----|-------------|-------------|----------|
| 2 | 8月2日(金)<br>14時～16時   | 事例検討会において、ひきこもりの理解と沖縄県ひきこもり専門支援センターの紹介 | 19 | ひきこもり支援センター | ひきこもり支援担当職員 | 名嘉       |
| 3 | 9月21日(土)<br>14時～16時  | ひきこもり一般市民向け講座                          | 40 | 名護市役所生活支援課  | 名護市民        | 名嘉       |
| 4 | 11月26日(火)<br>14時～16時 | ひきこもり窓口周知研修会                           | 26 | 宜野湾市福祉総務課   | ひきこもり支援者    | 名嘉<br>宮城 |

## (10) 居場所づくり事業

## 1) 概要

令和5年8月1日より、ひきこもり状態にある本人（以下「本人」という。）に、自宅以外の場所で安心できる居場所（以下「居場所」という。）を提供することにより、本人のペースで緩やかに社会参加の第一歩が踏み出せ、外出機会の提供、孤立・孤独感の軽減、仲間づくりの機会提供等を図ることを目的に新たに事業を開始した。

①利用対象者：沖縄県ひきこもり専門支援センターで相談支援中並びに相談支援を受けた経験を持つ本人、家族及びひきこもり支援関係機関等の者で義務教育修了の15歳以上とする。

## ②活動内容等

活動日時：毎週木曜日、14時から16時までとする（祝日を除く）。

活動内容等：フリースペース（個人が自由に過ごせる場）、レクリエーション活動（カードゲーム、調理、陶芸等の創作活動）、屋外活動（園芸、グラウンドゴルフ等）、ミーティング（居場所活動のための打ち合わせ等）、相談、その他。

## ③活動場所

沖縄県立総合精神保健福祉センターダイルーム等

## 2) 実績

①実施回数 50回

②性別年齢別利用者本人実人員

| 年齢区分<br>(歳) | 15～19 |   | 20～29 |   |       | 30～39 |   | 40～49 |   | 50～59 |   | 60～69 |   | 計  |    |       |
|-------------|-------|---|-------|---|-------|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|----|----|-------|
|             | 男     | 女 | 男     | 女 | ジェンダー | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男     | 女 | 男  | 女  | ジェンダー |
| 人数<br>(人)   | 0     | 1 | 2     | 4 | 1     | 4     | 3 | 3     | 5 | 0     | 0 | 0     | 0 | 9  | 13 | 1     |
| 計<br>(人)    | 1     |   | 7     |   |       | 7     |   | 8     |   | 0     |   | 0     |   | 23 |    |       |

③保健所圏域別利用者本人実人員

| 保健所<br>(圏域) | 北部 | 中部 | 那覇 | 南部 | 宮古 | 八重山 | 合計 |
|-------------|----|----|----|----|----|-----|----|
| 人数(人)       | 0  | 3  | 9  | 11 | 0  | 0   | 23 |

## ④本人の参加状況

|    | 項目    | 実人員 | 延人員 |
|----|-------|-----|-----|
|    | 性別    |     |     |
| 通年 | 男     | 9   | 102 |
|    | 女     | 13  | 138 |
|    | ジェンダー | 1   | 3   |
|    | 計     | 23  | 243 |

## ⑤家族の参加状況

| 実人員 | 延人員 |
|-----|-----|
| 9   | 20  |

## ⑥主な活動内容

| 項目                              | 回数(延) |
|---------------------------------|-------|
| 革細工(講師あり)                       | 4     |
| アロマ2回、ヨガ2回(講師あり)                | 4     |
| 書道1回、アダン葉クラフト1回、しめ縄づくり1回(講師あり)  | 3     |
| ゲーム(トランプ、UNO、ジェンガ、人生ゲーム、ミニチャット) | 32    |
| 読書                              | 24    |
| 折り紙、ぬり絵                         | 15    |
| 園芸(寄せ植え、野菜栽培など)                 | 12    |
| ストレッチ、卓球、バトミントン、ラジオ体操、紙風船バレー    | 12    |
| お菓子づくり(スコーン、クッキー、お団子、ぜんざい、かき氷)  | 11    |
| お茶タイム(毎回実施)                     | 50    |
| 計(延)                            | 167   |

## ⑦成果

## 〈個人の変化〉

- ・対人緊張が軽減し、ゆつくりと過ごせ、表情が明るくなっている。
- ・他の参加者に声をかけることができるようになっている。
- ・個々人の好きなこと(読書、折り紙、ぬり絵、ゲーム等)に取り組んでいる。
- ・特技や趣味(お菓子づくり、園芸等)の発揮が出来る。
- ・次のステップとして福祉サービス事業所(生活訓練事業所やB型作業所)や地域若者サポートステーションに繋がる利用も見られる。

## 〈集団の変化〉

- ・実施回数50回。参加者の実人員23人、延人員243人であった。1回の平均参加者数は4～5人で、昨年度より増えている。
- ・共通の趣味(音楽、スポーツ等)について、参加者同士でコミュニケーションがとれるようになっている。
- ・参加者の半数が継続して参加しており、初めての参加者に声をかけゲームに誘ったり、ゲームを教えたり、参加者同士の交流がみられる。

## (11) 市町村への後方支援事業

県内市町村において、ひきこもり支援が効果的に実施できるよう、助言や相談対応をするとともに、地域における関係機関のネットワーク構築の促進等を行い、住民が身近なところで支援を受けることができるよう、市町村でのひきこもり支援の充実・強化を図る目的で実施。

## 1) 市町村ひきこもり支援主管課(相談窓口)訪問

令和2年10月27日付け厚生労働省社会・援護局地域福祉課長通知により全ての市町村において①市町村におけるひきこもり相談窓口の明確化と周知、②地域における支援内容・体制の検討

や目標共有のための支援対象者の実態やニーズの把握、③関係機関による支援や支援の気運醸成のための市町村プラットフォームの設置・運営について、令和3年度末までに実施するよう通知されたところである。当センターでは、市町村の現状把握及び課題共有、ひきこもり専門支援センターによる市町村支援について説明のため、令和4年度よりひきこもり相談支援専門員1名を増員し市町村相談窓口を訪問し、後方支援を行っている。

令和4年度は5市町村、令和5年度18市町村、令和6年度は、豊見城市・宮古島市・糸満市・石垣市の4市を訪問した。県の調査によると令和6年4月現在、県内41全市町村においてひきこもり相談窓口を設置している。

## 2) 市町村ひきこもり主管課担当者等会議（新規）

各市町村間の情報共有や情報交換を行うことにより、市町村におけるひきこもり支援の充実及び地域におけるひきこもり支援体制の構築を図ることを目的に実施。

日時：令和6年11月22日（金）13:30～16:00

場所：沖縄県立総合精神保健福祉センター2階教育研修室

内容：・行政説明「ひきこもり支援施策の動向について」地域保健課 酒向 摩貴子

・講話「家族会の紹介と市町村への期待について」

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会沖縄支部ていんさぐぬ花の会 國吉 大介 氏

・各市町村アンケート報告 ひきこもり専門支援センター 名嘉 信子

・名護市におけるひきこもり支援の取り組みについて

名護市生活支援課 サポート係 アウトリーチ支援員 比嘉 良則 氏

・グループワーク

参加者数：20 機関 30 名

## 3) その他市町村支援内容

①ひきこもり個別事例に関する相談や助言件数：63件

②ひきこもり支援体制に関する相談件数：6件

③事例検討会：10件・6回（宜野湾市2件・2回、那覇市1件・1回、沖縄市2件・1回、宮古島市3件・1回、久米島町2件・1回）

④講話等：4件（豊見城市要保護児童対策協議会、沖縄市ひきこもり支援担当者事例検討会議、名護市ひきこもり一般市民向け講演会、宜野湾市ひきこもり窓口周知研修会）

⑤居場所見学、DVD貸し出し、資料提供等

## (VII) 職員研修

## 1 職員研修

(1) 学会・研究会・研修会参加

令和6年度研修派遣状況(費用弁償による派遣も含む)

| 月日                           | 研修名   | 場所                  | 主催                          |
|------------------------------|---|---------------------|-----------------------------|
| R6年<br>6月28日(金)              | 第174回市町村職員を対象とするセミナー「ひきこもり支援施策の動向と、本人及び家族への支援について」～心の距離を縮めるコミュニケーションから～ | オンライン研修             | 厚生労働省                       |
| R6年<br>7月9日(火)               | 令和6年度地域生活支援指導者養成研修  | オンライン研修             | 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター     |
| R6年<br>7月30日(火)              | 第13回生活保護担当ケースワーカー向け薬物依存症対応基礎研修  | オンライン研修             | 厚生労働省                       |
| R6年<br>7月8日(月)～<br>8月30日(金)  | 令和6年度ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成初任者研修(前期研修)                                  | オンライン研修             | 厚生労働省                       |
| R6年<br>9月9日(月)               | 令和6年度地域保健総合推進事業「ひきこもり相談支援実践研修会 A 研修基礎編」                                 | リモート研修              | 全国精神保健福祉センター長会ひきこもり者支援検討委員会 |
| R6年<br>9月27日(金)              | 令和6年度ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成初任者研修(後期研修)                                  | JA 共済ビル1階カンファレンスホール | 厚生労働省                       |
| R6年<br>10月1日(火)～<br>10月2日(水) | 令和6年度九州・沖縄地区薬物中毒対策連絡会議及び薬乱用防止対策講習会                                      | ホテル熊本テルサ            | 九州厚生局麻薬取締部                  |
| R6年<br>10月18日(金)             | 令和6年度薬物依存からの回復のための依存症回復地域支援ネットワーク研究会                                    | 那覇第一地方合同庁舎          | 那覇保護観察所                     |
| R7年<br>2月18日(火)              | 都道府県等依存症専門医療機関・相談員等合同全国会議   | 東京コンファレンスセンター品川     | 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター       |

# 資 料

- 1 沖縄県精神科救急医療体制概要
- 2 沖縄県精神科救急医療体制図
- 3 沖縄県精神科救急医療情報センター電話相談フローチャート
- 4 救急隊による精神科救急患者搬送のフローチャート

## 1 沖縄県精神科救急医療体制概要

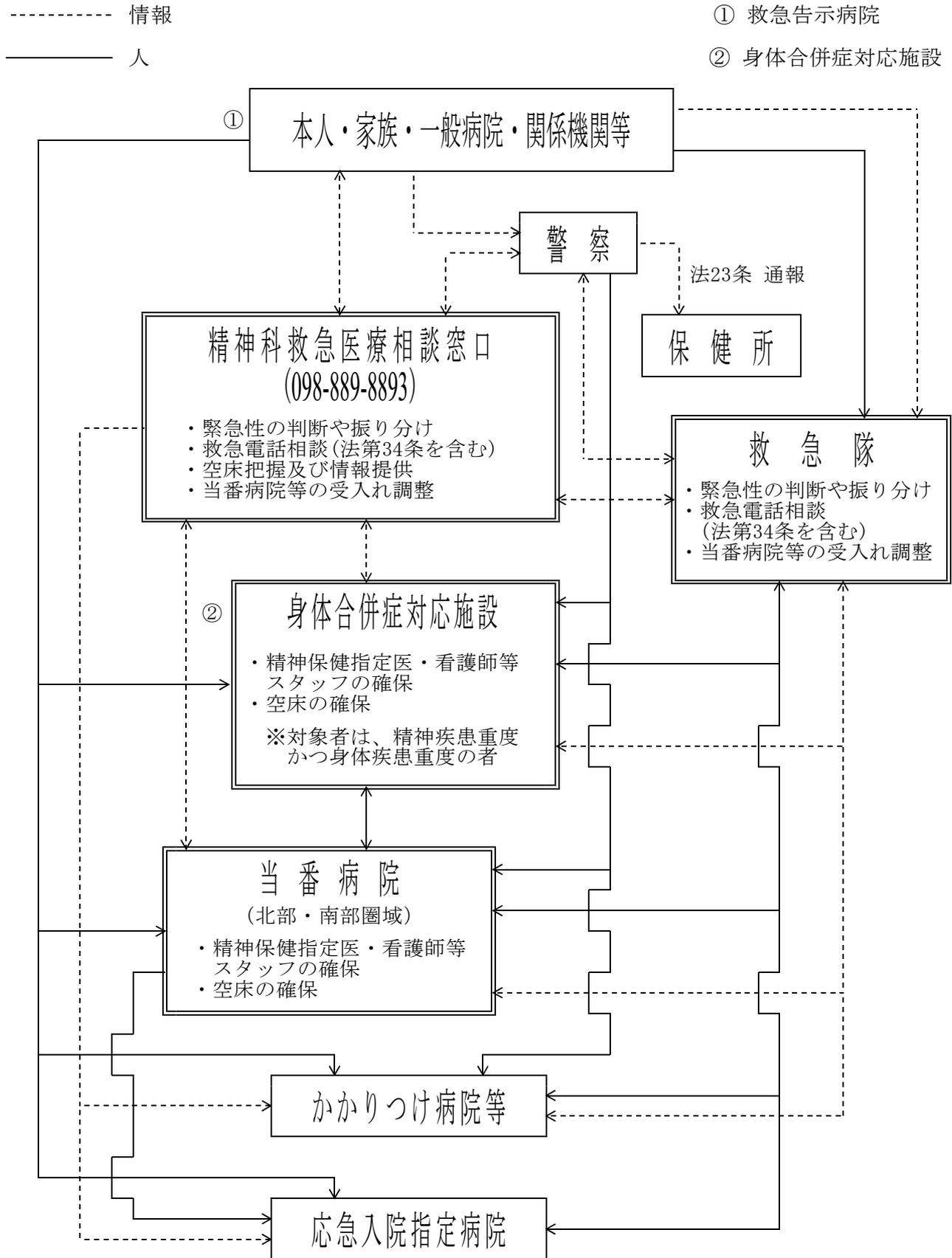
### (1) 目的

精神科医療を必要とする者が、いつでも安心して相談や受診ができるよう、休日・夜間等の外来診療時間外において、精神障害者等の適切な医療及び保護を確保し、精神保健福祉の充実を図ることを目的とする。

### (2) 内容

| 項目                       | 内容   |
|--------------------------|--|
| 対象者                      | 1 自らの意思により、相談・診療を求める者<br>2 精神症状により、緊急に精神科受診を必要とする者<br>3 自らの意思によらない医療・保護を必要とする者 |
| 非対象者                     | アルコール酩酊者、身体合併症優先者（身体合併症対応病院除く）等  |
| 実施時間                     | 休日：9時から翌日9時まで（24時間）<br>平日夜間：17時から翌日9時まで  |
| 精神科救急医療<br>相談窓口          | 電話による相談受付<br>休日：9時から翌日9時まで（24時間）<br>平日夜間：17時から翌日9時まで<br>連絡先 098-889-8893       |
| 当番病院                     | 北圏域、南圏域ごとに1当番病院（精神科救急医療施設）<br>宮古、八重山圏域については現行県立病院の診療体制で対応                      |
| 当番病院の<br>診療体制等           | 精神保健指定医（オンコール可）1名、看護師1名、<br>1床の空床確保等診療応需体制を整備する。                               |
| 身体合併症等対応<br>病院の診療体制等     | 精神保健指定医（オンコール可）1名、看護師1名、<br>1床の空床確保等診療応需体制を整備する。                               |
| かかりつけ病院                  | かかりつけ病院がある救急患者への対応は、かかりつけ病院で対応することを基本とする。                                      |
| 応急入院指定<br>病院（20カ所）       | 北圏域：独立行政法人国立病院機構琉球病院 外<br>南圏域：県立精和病院 外<br>宮古圏域：県立宮古病院 八重山圏域：県立八重山病院            |
| 合併症受入<br>協力病院            | 当番病院等では対応困難な身体合併症患者を受け入れる病院は、救急告示病院、県立病院、連携している病院等とする。                         |
| 精神科救急<br>医療体制連絡<br>調整委員会 | 精神科救急医療体制の適切な運営を図るため医師会、精神科病院協会、警察、消防、精神科医療の学識経験者、行政等の代表者からなる委員会を設置する。         |
| 搬送                       | （原則） 1 診察や入院を依頼した者が搬送を行う。<br>2 転院患者については、転院依頼した者が搬送を行う。                        |

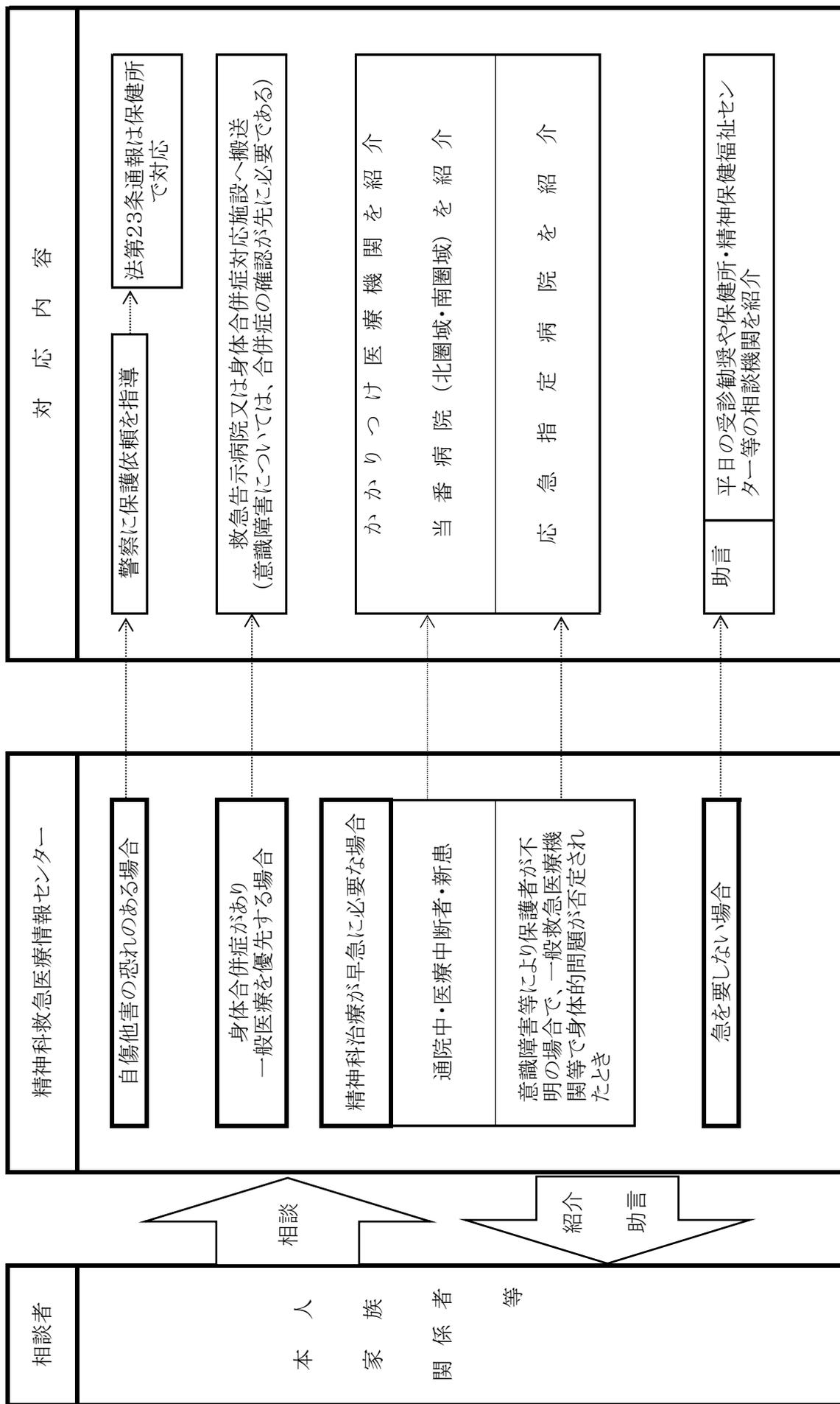
## 2 沖縄県精神科救急医療体制図



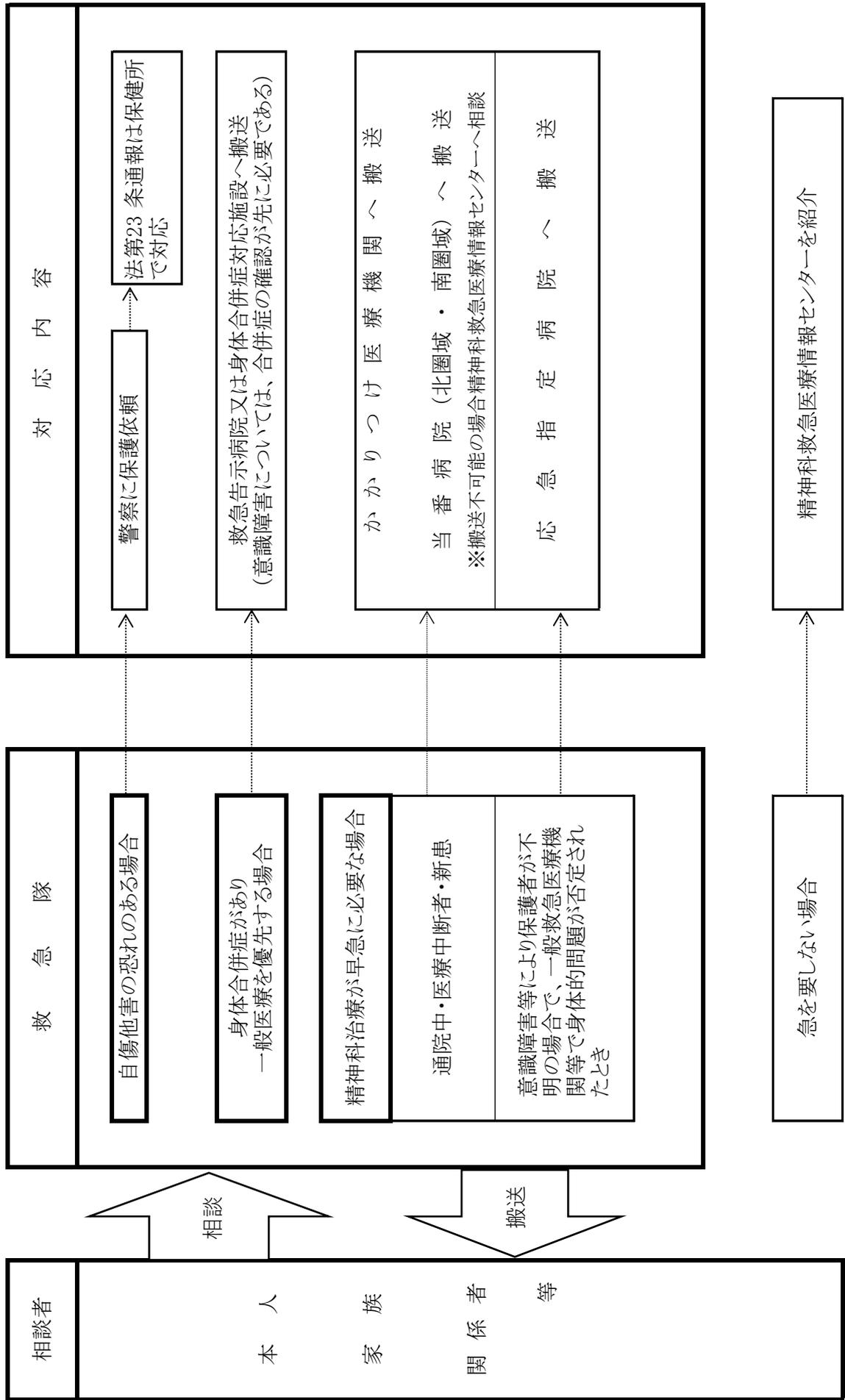
※ かかりつけ病院のある救急患者については、相談窓口を介さず、直接かかりつけ病院を受診することを基本とする。

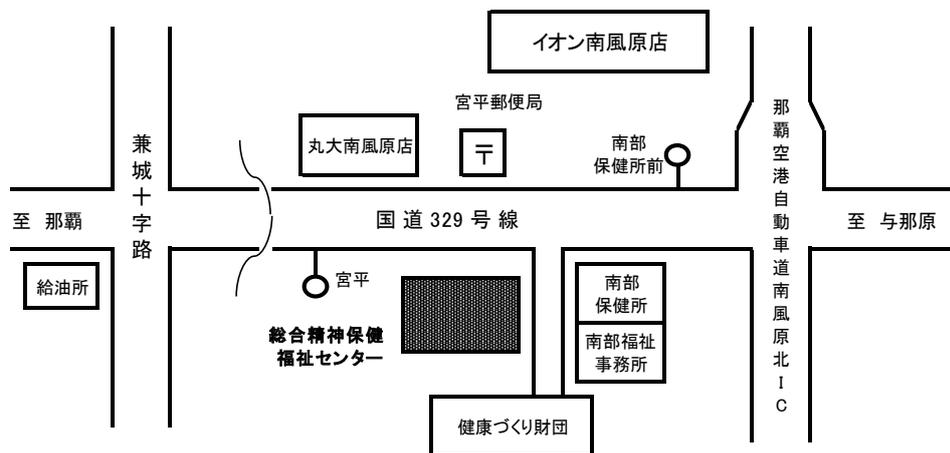
※ かかりつけ病院が受け入れられない搬送については、相談窓口を介さず、直接当番病院へ連絡調整の上、搬送することを基本とする。

### 3 沖縄県精神科救急医療情報センター—電話相談窓口の流れ〈フローチャート〉



4 救急隊による精神科救急患者搬送の流れ(フローチャート)





**【交通案内】**  
**〈バス〉**

- 39 南城線(沖縄バス)
- 339 南城結の街線(〃)
- 30 泡瀬東線(東陽バス)
- 37 那覇新開線(〃)
- 38 志喜屋線(〃)
- 191 城間線(〃)
- 338 斎場御嶽線(〃)
- 391 城間線(〃)

---

発行：沖縄県立総合精神保健福祉センター

〒901-1104

沖縄県南風原町字宮平212-3

TEL (098)888-1443

FAX (098)888-1710

---